

令和5年度

長泉町決算等審査意見書

一般会計・特別会計

基金運用状況

水道事業会計

下水道事業会計

健全化判断比率

資金不足比率

長泉町監査委員

目 次

| | |
|-----------------------|----|
| 令和5年度長泉町各会計歳入歳出決算審査意見 | 1 |
| 第1 審査の対象 | 3 |
| 第2 審査の期間 | 3 |
| 第3 審査の方法 | 3 |
| 第4 審査の結果 | 3 |
| 総括 | 5 |
| 1 決算規模 | 5 |
| 2 決算収支 | 6 |
| 3 予算の執行状況 | 7 |
| 4 財政構造 | 8 |
| 5 町債の状況 | 9 |
| 6 債務負担行為の状況 | 9 |
| 一般会計 | 11 |
| 1 決算状況 | 11 |
| 2 歳入 | 11 |
| 3 歳出 | 26 |
| 特別会計 | 39 |
| 1 決算状況 | 39 |
| 2 国民健康保険事業特別会計 | 41 |
| 3 後期高齢者医療特別会計 | 44 |
| 4 介護保険事業特別会計 | 46 |
| 5 土地取得事業特別会計 | 49 |
| 財産に関する調書 | 51 |
| 1 公有財産 | 51 |
| 2 物 品 | 51 |
| 3 債 権 | 52 |
| 4 基 金 | 52 |
| 基金の運用状況 | 55 |
| 令和5年度長泉町基金運用状況審査意見 | 55 |
| 第1 審査の対象 | 55 |
| 第2 審査の期間 | 55 |
| 第3 審査の方法 | 55 |
| 第4 審査の結果 | 55 |

| | | |
|----|--------------------------------|-----|
| 1 | 国民健康保険高額医療費資金貸付基金 | 57 |
| 2 | 国民健康保険出産費貸付基金 | 57 |
| 3 | 土地開発基金 | 57 |
| 4 | 収入印紙等購買基金 | 58 |
| 5 | 育英資金給付基金 | 58 |
| | むすび | 59 |
| | 決算審査資料 | 63 |
| | 水道事業会計 | 71 |
| | 令和5年度長泉町水道事業会計決算審査意見 | 73 |
| 第1 | 審査の対象 | 73 |
| 第2 | 審査の期間 | 73 |
| 第3 | 審査の方法 | 73 |
| 第4 | 審査の結果 | 73 |
| | 決算の概要 | 75 |
| 1 | 事業の概要 | 75 |
| 2 | 予算の執行状況 | 76 |
| 3 | 経営成績 | 78 |
| 4 | 財政状態 | 81 |
| 5 | むすび | 83 |
| | 決算審査資料 | 85 |
| | 下水道事業会計 | 93 |
| | 令和5年度長泉町下水道事業会計決算審査意見 | 95 |
| 第1 | 審査の対象 | 95 |
| 第2 | 審査の期間 | 95 |
| 第3 | 審査の方法 | 95 |
| 第4 | 審査の結果 | 95 |
| | 決算の概要 | 97 |
| 1 | 事業の概要 | 97 |
| 2 | 予算の執行状況 | 97 |
| 3 | 経営成績 | 99 |
| 4 | 財政状態 | 102 |
| 5 | むすび | 104 |
| | 決算審査資料 | 105 |
| | 健全化判断比率・資金不足比率 | 113 |
| | 令和5年度長泉町健全化判断比率及び資金不足比率に係る審査意見 | 115 |
| 第1 | 審査の対象 | 115 |

| | | |
|----|---------|-----|
| 第2 | 審査の期間 | 115 |
| 第3 | 審査の方法 | 115 |
| 第4 | 審査の結果 | 115 |
| 1 | 健全化判断比率 | 117 |
| 2 | 資金不足比率 | 117 |
| 3 | むすび | 117 |

注 記

- 1 文中及び表中の金額は、原則として千円単位とし、千円未満は四捨五入した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
- 2 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
- 3 構成比率(%)は、合計が100となるよう一部調整した。
- 4 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - (1) 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のもの
 - (2) 「-」は、該当数値のないもの
 - (3) 「皆増」は、前年度に数値がなく全額増加したもの(増加率が10,000%以上のものを含む。)
 - (4) 「皆減」は、当該年度の数値がなく全額減少したもの

長 監 査 第 1 5 号
令和 6 年 8 月 1 日

長 泉 町 長 池 田 修 様

長 泉 町 監 査 委 員 村 田 正 志

長 泉 町 監 査 委 員 井 出 春 彦

令和 5 年度長泉町各会計歳入歳出決算及び基金運用状況
の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定に基づき審査に付された令和 5 年度長泉町
一般会計及び各特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並び
に同法第 241 条第 5 項の規定に基づき審査に付された基金の運用状況を示す書
類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和5年度長泉町各会計歳入歳出決算等審査意見

第1 審査の対象

令和5年度長泉町一般会計歳入歳出決算

令和5年度長泉町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

令和5年度長泉町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和5年度長泉町介護保険事業特別会計歳入歳出決算

令和5年度長泉町土地取得事業特別会計歳入歳出決算

上記決算に関する証書類、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

第2 審査の期間・実施場所

令和6年7月2日から令和6年7月19日まで

長泉町監査委員室

第3 審査の方法

審査にあたっては、長泉町監査基準等に基づき、各会計歳入歳出決算、同歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令に準拠して作成されているか、計数は正確であるかを確認するため、関係諸帳簿等証書類と照合を行ったほか、予算の執行状況等について、各課から資料の提出を求めるとともに、関係職員から説明を聴取し、併せて例月出納検査、定期監査等の結果も参考にして審査を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算、同歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は証書類と符合し正確であると認められた。

また、予算の執行については、概ね適正に行われているものと認められた。各会計の決算の概要等は、後述のとおりである。

総括

総 括

1 決算規模

(1) 総計決算額

本年度の一般会計及び4特別会計の決算額の総計は、歳入24,971,620千円、歳出24,433,879千円で、歳入歳出差引額は537,741千円となっている。

前年度と比較すると、歳入は429,205千円増額、歳出も602,263千円増額になっている。

予算現額に対する決算額の割合は、歳入97.4%、歳出95.3%で、前年度に比べ、歳入は1.4ポイント減少し、歳出も0.7ポイント減少している。

総計決算額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|------|-----------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|
| | | 金 額 | 対予算 | 金 額 | 対予算 | 増減額 | 比率 |
| 一般会計 | 予 算 現 額 | 17,985,551 | 100.0 | 17,387,608 | 100.0 | 597,943 | 103.4 |
| | 歳 入 決 算 額 | 17,554,709 | 97.6 | 17,153,664 | 98.7 | 401,045 | 102.3 |
| | 歳 出 決 算 額 | 17,183,210 | 95.5 | 16,550,067 | 95.2 | 633,143 | 103.8 |
| | 歳入歳出差引額 | 371,499 | - | 603,597 | - | △232,098 | 61.5 |
| 特別会計 | 予 算 現 額 | 7,648,699 | 100.0 | 7,444,387 | 100.0 | 204,312 | 102.7 |
| | 歳 入 決 算 額 | 7,416,911 | 97.0 | 7,388,751 | 99.3 | 28,160 | 100.4 |
| | 歳 出 決 算 額 | 7,250,669 | 94.8 | 7,281,549 | 97.8 | △30,880 | 99.6 |
| | 歳入歳出差引額 | 166,242 | - | 107,202 | - | 59,040 | 155.1 |
| 合 計 | 予 算 現 額 | 25,634,250 | 100.0 | 24,831,995 | 100.0 | 802,255 | 103.2 |
| | 歳 入 決 算 額 | 24,971,620 | 97.4 | 24,542,415 | 98.8 | 429,205 | 101.7 |
| | 歳 出 決 算 額 | 24,433,879 | 95.3 | 23,831,616 | 96.0 | 602,263 | 102.5 |
| | 歳入歳出差引額 | 537,741 | - | 710,799 | - | △173,058 | 75.7 |

(2) 純計決算額

総計決算額から各会計相互間の繰入れ繰出しによる重複額1,281,014千円を控除した純計決算額は、歳入23,690,606千円、歳出23,152,865千円で、歳入歳出差引額は537,741千円となっている。

前年度と比較すると、歳入は377,824千円(1.6%)増加し、歳出も550,882千円(2.4%)増加している。歳入歳出差引額は173,058千円(24.3%)減少している。

純計決算額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|---------|-------|------------|------------|----------|-------|
| | | 金 額 | 金 額 | 増減額 | 比率 |
| 総計 | 歳入決算額 | 24,971,620 | 24,542,415 | 429,205 | 101.7 |
| | 歳出決算額 | 24,433,879 | 23,831,616 | 602,263 | 102.5 |
| 重複計算控除額 | | 1,281,014 | 1,229,633 | 51,381 | 104.2 |
| 純計 | 歳入決算額 | 23,690,606 | 23,312,782 | 377,824 | 101.6 |
| | 歳出決算額 | 23,152,865 | 22,601,983 | 550,882 | 102.4 |
| 歳入歳出差引額 | | 537,741 | 710,799 | △173,058 | 75.7 |

2 決算収支

決算収支（総計）の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|------|----------|---------|----------|--------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 形式収支 (歳入歳出差引額) | 一般会計 | 371,499 | 603,597 | △232,098 | 61.5 |
| | 特別会計 | 166,242 | 107,202 | 59,040 | 155.1 |
| | 合 計 | 537,741 | 710,799 | △173,058 | 75.7 |
| 翌年度繰越財源 | 一般会計 | 71,723 | 51,021 | 20,702 | 140.6 |
| | 特別会計 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 合 計 | 71,723 | 51,021 | 20,702 | 140.6 |
| 実質収支 | 一般会計 | 299,776 | 552,576 | △252,800 | 54.3 |
| | 特別会計 | 166,242 | 107,202 | 59,040 | 155.1 |
| | 合 計 | 466,018 | 659,778 | △193,760 | 70.6 |
| 単年度収支 | 一般会計 | △252,800 | 70,458 | △323,258 | △358.8 |
| | 特別会計 | 59,040 | △26,009 | 85,049 | 227.0 |
| | 合 計 | △193,760 | 44,449 | △238,209 | △435.9 |

本年度の総計決算の形式収支は537,741千円で、前年度に比べ173,058千円(24.3%)減少している。この形式収支から翌年度繰越財源(繰越事業に伴い翌年度へ繰り越すべき財源)71,723千円を控除した実質収支は466,018千円の黒字で、これから前年度の実質収支659,778千円を控除した単年度収支は193,760千円の赤字となっている。

3 予算の執行状況

一般会計及び特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、次表のとおりである。

(歳入)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入 未済額 | 対予算 収入率 | 対調定 収入率 |
|------|------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|
| 一般会計 | 17,985,551 | 17,960,725 | 17,554,709 | 131,354 | 274,662 | 97.6 | 97.7 |
| 特別会計 | 7,648,699 | 7,541,866 | 7,416,911 | 9,129 | 115,826 | 97.0 | 98.3 |
| 合 計 | 25,634,250 | 25,502,591 | 24,971,620 | 140,483 | 390,488 | 97.4 | 97.9 |

(歳出)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|------|------------|------------|---------|---------|------|
| 一般会計 | 17,985,551 | 17,183,210 | 223,354 | 578,987 | 95.5 |
| 特別会計 | 7,648,699 | 7,250,669 | 0 | 398,030 | 94.8 |
| 合 計 | 25,634,250 | 24,433,879 | 223,354 | 977,017 | 95.3 |

本年度の一般会計及び特別会計を合わせた予算現額は25,634,250千円で、当初予算額24,038,170千円に、補正予算額1,526,659千円と前年度からの繰越額69,421千円を加えた額である。

予算現額に対する収入率は97.4%、調定額に対しては97.9%で、執行率は95.3%、不用額は977,017千円となっている。

不納欠損額及び収入未済額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------|------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 不納欠損額 | 一般会計 | 131,354 | 11,575 | 119,779 | 1,134.8 |
| | 特別会計 | 9,129 | 13,892 | △4,763 | 65.7 |
| | 合 計 | 140,483 | 25,467 | 115,016 | 551.6 |
| 収入未済額 | 一般会計 | 274,662 | 352,948 | △78,286 | 77.8 |
| | 特別会計 | 115,826 | 130,961 | △15,135 | 88.4 |
| | 合 計 | 390,488 | 483,909 | △93,421 | 80.7 |

不納欠損額は140,483千円で、前年度に比べ115,016千円(451.6%)増加している。また、収入未済額は390,488千円で、前年度に比べ93,421千円(19.3%)減少している。

不用額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-----|------|---------|---------|----------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 不用額 | 一般会計 | 578,987 | 768,120 | △189,133 | 75.4 |
| | 特別会計 | 398,030 | 162,838 | 235,192 | 244.4 |
| | 合 計 | 977,017 | 930,958 | 46,059 | 104.9 |

不用額は、977,017千円で、前年度に比べ46,059千円(4.9%)増加している。

4 財政構造

普通会計における財政指数の状況は、次表のとおりである。普通会計とは、地方公共団体相互間の比較のため地方財政統計上、統一された会計であり、本町においては、一般会計に土地取得事業特別会計を加えて、普通会計としている。

財政指数の状況

(単位：%・ポイント)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 対前年度 増 減 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------------|
| 財 政 力 指 数 | 1.34 | 1.26 | 1.18 | 1.14 | △0.04 |
| 実質収支比率 (%) | 1.0 | 4.9 | 5.5 | 2.9 | △2.6 |
| 経常収支比率 (%) | 78.7 | 78.8 | 80.6 | 83.5 | 2.9 |

※算式

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額(過去3年度間平均)

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷(経常一般財源収入＋臨時財政対策債)×100

(1) 財政力指数

財政力指数は、財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられているものであり、この指数が「1」に近く「1」を超えるほど財源に余裕があるとされていて、普通交付税の不交付団体となる。

本年度の財政力指数は、1.14で、前年度に比べ0.04ポイント減少している。

(2) 実質収支比率

実質収支比率は、財政運営の状況を判断するために用いられている指数で、標準財政規模に対する実質収支の割合を示すものである。この比率は、3%から5%程度が望ましいものとされている。

本年度の実質収支比率は、2.9%で、前年度に比べ2.6ポイント減少している。

(3) 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断するために用いられている指標で、経常的経費に経常一般財源がどの程度充当されているかを示すものである。この比率が低いほど一般財源に余裕があることを表している。一般に市町村は70%から75%の範囲内にあることが望ましいとされている。80%を超える場合には、財政構造は弾力性を失いつつあるとされている。

本年度の経常収支比率は、83.5%で、前年度に比べ2.9ポイント増加している。

5 町債の状況

町債の状況は、次表のとおりで本年度末の借入残高は2,606,364千円で、前年度末に比べ23,472千円(0.9%)増加している。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度末 借入残高 (A) | 令和5年度 借入額 (B) | 令和5年度償還額 | | 令和5年度末 借入残高 (A)+(B)-(C) |
|------|--------------------|------------------|----------|-------|-------------------------------|
| | | | 元金 (C) | 利子 | |
| 一般会計 | 2,582,892 | 383,000 | 359,528 | 4,494 | 2,606,364 |

6 債務負担行為の状況

一般会計における債務負担行為額は、次表のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減額 |
|--------------------------------------|-----------|-----------|---------|
| 令和5年度末における債務負担行為額 (令和6年度以降の支出予定額) | 8,558,163 | 7,572,755 | 985,408 |

債務負担行為に基づく令和6年度以降の支払予定額は、8,558,163千円で、前年度末に比べ985,408千円(13.0%)増加している。

これは、学校給食センター調理等業務などで債務負担行為を設定したことによる増が主な要因である。

一 般 会 計

一 般 会 計

1 決算状況

本年度の一般会計の決算額は、歳入 17,554,709 千円、歳出 17,183,210 千円で、歳入歳出差引額（形式収支）は 371,499 千円となっている。

前年度と比較すると、歳入は 401,045 千円（2.3%）の増、歳出も 633,143 千円（3.8%）の増となった。

形式収支は、371,499 千円の黒字で前年度に比べ 232,098 千円の減、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、299,776 千円の黒字で前年度に比べ 252,800 千円の減となった。

また、単年度収支は 252,800 千円の赤字、実質単年度収支は 840,142 千円の赤字となり、前年度に比べ単年度収支は 323,258 千円の減、実質単年度収支は 913,446 千円の減となった。

決算収支の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|-----------------------------|------------|------------|----------|----------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 歳入決算額 (A) | 17,554,709 | 17,153,664 | 401,045 | 102.3 |
| 歳出決算額 (B) | 17,183,210 | 16,550,067 | 633,143 | 103.8 |
| 歳入歳出差引額 (形式収支) (A-B) (C) | 371,499 | 603,597 | △232,098 | 61.5 |
| 翌年度へ繰越すべき財源 (D) | 71,723 | 51,021 | 20,702 | 140.6 |
| 実質収支 (C-D) (E) | 299,776 | 552,576 | △252,800 | 54.3 |
| 前年度実質収支 (F) | 552,576 | 482,118 | 70,458 | 114.6 |
| 単年度収支 (E-F) (G) | △252,800 | 70,458 | △323,258 | △358.8 |
| 財政調整基金積立金 (H) | 32,658 | 202,846 | △170,188 | 16.1 |
| 繰上償還額 (I) | 0 | 0 | 0 | - |
| 財政調整基金取崩額 (J) | 620,000 | 200,000 | 420,000 | 310.0 |
| 実質単年度収支 (G+H+I-J) (K) | △840,142 | 73,304 | △913,446 | △1,146.1 |

2 歳入

本年度の歳入決算の状況は、予算現額 17,985,551 千円、調定額 17,960,725 千円、収入済額 17,554,709 千円、不納欠損額 131,354 千円、収入未済額 274,662 千円となっている。

収入済額を前年度と比較すると、401,045 千円（2.3%）増加している。

款別歳入決算状況は、次表のとおりである。

款別歳入決算状況

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-------------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 町 税 | 9,628,156 | 54.9 | 9,521,297 | 55.5 | 106,859 | 101.1 |
| 地 方 譲 与 税 | 119,747 | 0.7 | 118,769 | 0.7 | 978 | 100.8 |
| 利 子 割 交 付 金 | 3,517 | 0.0 | 4,079 | 0.0 | △562 | 86.2 |
| 配 当 割 交 付 金 | 54,619 | 0.3 | 45,641 | 0.3 | 8,978 | 119.7 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 88,605 | 0.5 | 46,493 | 0.3 | 42,112 | 190.6 |
| 法人事業税交付金 | 118,682 | 0.7 | 156,468 | 0.9 | △37,786 | 75.9 |
| 地方消費税交付金 | 1,118,646 | 6.4 | 1,130,229 | 6.6 | △11,583 | 99.0 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 41,708 | 0.2 | 42,509 | 0.3 | △801 | 98.1 |
| 自動車取得税交付金 | 1,549 | 0.0 | 0 | - | 1,549 | 皆増 |
| 環境性能割交付金 | 17,864 | 0.1 | 15,610 | 0.1 | 2,254 | 114.4 |
| 地方特例交付金 | 56,313 | 0.3 | 57,404 | 0.3 | △1,091 | 98.1 |
| 地 方 交 付 税 | 29,488 | 0.2 | 17,211 | 0.1 | 12,277 | 171.3 |
| 交通安全対策特別交付金 | 7,774 | 0.1 | 8,903 | 0.1 | △1,129 | 87.3 |
| 分担金及び負担金 | 37,900 | 0.2 | 65,607 | 0.4 | △27,707 | 57.8 |
| 使用料及び手数料 | 112,871 | 0.6 | 122,599 | 0.7 | △9,728 | 92.1 |
| 国 庫 支 出 金 | 2,745,254 | 15.6 | 2,860,105 | 16.7 | △114,851 | 96.0 |
| 県 支 出 金 | 1,198,900 | 6.8 | 1,129,064 | 6.6 | 69,836 | 106.2 |
| 財 産 収 入 | 38,863 | 0.2 | 176,085 | 1.0 | △137,222 | 22.1 |
| 寄 附 金 | 22,886 | 0.1 | 16,018 | 0.1 | 6,868 | 142.9 |
| 繰 入 金 | 678,100 | 3.9 | 247,066 | 1.4 | 431,034 | 274.5 |
| 繰 越 金 | 603,597 | 3.4 | 549,467 | 3.2 | 54,130 | 109.9 |
| 諸 収 入 | 446,670 | 2.6 | 409,040 | 2.4 | 37,630 | 109.2 |
| 町 債 | 383,000 | 2.2 | 414,000 | 2.4 | △31,000 | 92.5 |
| 合 計 | 17,554,709 | 100.0 | 17,153,664 | 100.0 | 401,045 | 102.3 |

歳入の主な構成割合をみると、町税が9,628,156千円（構成比54.9%）、国庫支出金が2,745,254千円（構成比15.6%）県支出金が1,198,900千円（構成比6.8%）、地方消費税交付金が1,118,646千円（構成比6.4%）となった。

前年度と比較すると町税は、法人町民税が減となったものの、個人町民税や固定資産税が増となったことなどにより106,859千円（1.1%）の増となった。国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などが増となったものの、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費補助金や価格高騰緊急支援給付金事業費補助金の減などにより、前年度に比べ114,851千円

（4.0%）の減となった。繰入金は、竹原グラウンド駐車場用地購入などの各種事業の財源とした財政調整基金繰入金の増などにより、前年度に比べ431,034千円（174.5%）の増となった。

財源別決算状況は、次表のとおりである。

財源別歳入決算状況

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------|-------------|------------|------------|------------|---------|----------|-------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 自主財源 | 町 税 | 9,628,156 | 54.9 | 9,521,297 | 55.5 | 106,859 | 101.1 |
| | 分担金及び負担金 | 37,900 | 0.2 | 65,607 | 0.4 | △27,707 | 57.8 |
| | 使用料及び手数料 | 112,871 | 0.6 | 122,599 | 0.7 | △9,728 | 92.1 |
| | 財 産 収 入 | 38,863 | 0.2 | 176,085 | 1.0 | △137,222 | 22.1 |
| | 寄 附 金 | 22,886 | 0.1 | 16,018 | 0.1 | 6,868 | 142.9 |
| | 繰 入 金 | 678,100 | 3.9 | 247,066 | 1.5 | 431,034 | 274.5 |
| | 繰 越 金 | 603,597 | 3.4 | 549,467 | 3.2 | 54,130 | 109.9 |
| | 諸 収 入 | 446,670 | 2.6 | 409,040 | 2.4 | 37,630 | 109.2 |
| | 小 計 | 11,569,043 | 65.9 | 11,107,179 | 64.8 | 461,864 | 104.2 |
| 依存財源 | 地 方 譲 与 税 | 119,747 | 0.7 | 118,769 | 0.7 | 978 | 100.8 |
| | 利子割交付金 | 3,517 | 0.0 | 4,079 | 0.0 | △562 | 86.2 |
| | 配当割交付金 | 54,619 | 0.3 | 45,641 | 0.3 | 8,978 | 119.7 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 88,605 | 0.5 | 46,493 | 0.3 | 42,112 | 190.6 |
| | 法人事業税交付金 | 118,682 | 0.7 | 156,468 | 0.9 | △37,786 | 75.9 |
| | 地方消費税交付金 | 1,118,646 | 6.4 | 1,130,229 | 6.6 | △11,583 | 99.0 |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 41,708 | 0.2 | 42,509 | 0.2 | △801 | 98.1 |
| | 自動車取得税交付金 | 1,549 | 0.0 | 0 | - | 1,549 | 皆増 |
| | 環境性能割交付金 | 17,864 | 0.1 | 15,610 | 0.1 | 2,254 | 114.4 |
| | 地方特例交付金 | 56,313 | 0.3 | 57,404 | 0.3 | △1,091 | 98.1 |
| | 地方交付税 | 29,488 | 0.2 | 17,211 | 0.1 | 12,277 | 171.3 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 7,774 | 0.1 | 8,903 | 0.0 | △1,129 | 87.3 |
| | 国庫支出金 | 2,745,254 | 15.6 | 2,860,105 | 16.7 | △114,851 | 96.0 |
| | 県 支 出 金 | 1,198,900 | 6.8 | 1,129,064 | 6.6 | 69,836 | 106.2 |
| | 町 債 | 383,000 | 2.2 | 414,000 | 2.4 | △31,000 | 92.5 |
| 小 計 | 5,985,666 | 34.1 | 6,046,485 | 35.2 | △60,819 | 99.0 | |
| 歳 入 合 計 | 17,554,709 | 100.0 | 17,153,664 | 100.0 | 401,045 | 102.3 | |

歳入決算額を財源別に見ると、自主財源は11,569,043千円、依存財源は5,985,666千円で、前年度に比べ、自主財源は461,864千円(4.2%)の増加、依存財源は60,819千円(1.0%)減少している。また、自主財源と依存財源の構成比率は、自主財源が65.9%、依存財源が34.1%で、前年度に比べ、自主財源比率が1.1ポイント増加している。これは、価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金の減による国庫支出金などの依存財源が減となった一方、個人町民税や固定資産税の増収により町税が増額になったことなどが主な要因である。

款別収入の状況

1 款 町税

町税の収入済額は9,628,156千円で、前年度に比べ106,859千円(1.1%)増加している。不納欠損額は131,271千円で、前年度に比べ119,929千円(1,057.4%)増加している。これは、地方税法第15条の7第4項(執行停止)、第5項(即時消滅)等の規定により行われたもので適正に処理されている。収入未済額は258,714千円で、前年度に比べ93,314千円(26.5%)減少している。収入率は、予算現額に対して100.9%で、前年度に比べ0.1ポイント増加し、調定額に対しては96.1%になっている。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|---------------|------------|-----------|---------|---------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 9,547,000 | 9,442,000 | 105,000 | 101.1 |
| 調定額 (B) | 10,018,141 | 9,884,666 | 133,475 | 101.4 |
| 収入済額 (C) | 9,628,156 | 9,521,297 | 106,859 | 101.1 |
| 不納欠損額 (D) | 131,271 | 11,342 | 119,929 | 1,157.4 |
| 収入未済額 (B-C-D) | 258,714 | 352,028 | △93,314 | 73.5 |
| 対予算収入率 (C/A) | 100.9 | 100.8 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 96.1 | 96.3 | - | - |

(注)収入済額には、還付未済額を含む。

町税の収入済額を税目別に見ると、町税の40.9%を占める町民税は、3,933,377千円で、前年度に比べ71,578千円(1.9%)増加している。

個人町民税は3,368,741千円で、個人所得の上昇等により、前年度に比べ78,189千円(2.4%)増加している。法人町民税は564,636千円で、前年度に比べ6,611千円(1.2%)減少している。これは、民間需要の低迷が主な要因となっている。

また、町税の49.1%を占める固定資産税の収入済額は4,727,326千円で、前年度に比べ24,905千円(0.5%)増加している。これは、家屋の新築増が主な要因となっている。

町税の収入済額の歳入総額に占める割合は54.9%で、前年度に比べ0.6ポイント減少している。

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項・目別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|------------------------------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 町 民 税 | 3,933,377 | 40.9 | 3,861,799 | 40.6 | 71,578 | 101.9 |
| 個 人 | 3,368,741 | 35.0 | 3,290,552 | 34.6 | 78,189 | 102.4 |
| 法 人 | 564,636 | 5.9 | 571,247 | 6.0 | △6,611 | 98.8 |
| 固 定 資 産 税 | 4,727,326 | 49.1 | 4,702,421 | 49.4 | 24,905 | 100.5 |
| 固 定 資 産 税 | 4,717,519 | 49.0 | 4,692,459 | 49.3 | 25,060 | 100.5 |
| 国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金 | 9,807 | 0.1 | 9,962 | 0.1 | △155 | 98.4 |
| 軽 自 動 車 税 | 117,581 | 1.2 | 113,490 | 1.2 | 4,091 | 103.6 |
| 環 境 性 能 割 | 8,445 | 0.1 | 7,580 | 0.1 | 865 | 111.4 |
| 種 別 割 | 109,136 | 1.1 | 105,910 | 1.1 | 3,226 | 103.0 |
| 町 た ば こ 税 | 299,242 | 3.1 | 296,854 | 3.1 | 2,388 | 100.8 |
| 入 湯 税 | 543 | 0.0 | 1,604 | 0.0 | △1,061 | 33.9 |
| 都 市 計 画 税 | 550,087 | 5.7 | 545,129 | 5.7 | 4,958 | 100.9 |
| 合 計 | 9,628,156 | 100.0 | 9,521,297 | 100.0 | 106,859 | 101.1 |
| 現 年 課 税 分 | 9,588,499 | 99.6 | 9,469,266 | 99.5 | 119,233 | 101.3 |
| 滞 納 繰 越 分 | 39,657 | 0.4 | 52,031 | 0.5 | △12,374 | 76.2 |
| そ の 他 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | - |

年度別不納欠損額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比率 |
|-----------|---------|--------|-------|---------|
| 個 人 町 民 税 | 3,282 | 4,187 | 5,221 | 78.4 |
| 法 人 町 民 税 | 196 | 556 | 200 | 35.3 |
| 固 定 資 産 税 | 127,293 | 4,547 | 1,770 | 2,799.5 |
| 軽 自 動 車 税 | 250 | 233 | 256 | 107.3 |
| 町 た ば こ 税 | 0 | 0 | 0 | - |
| 入 湯 税 | 56 | 1,013 | 0 | 5.5 |
| 都 市 計 画 税 | 194 | 806 | 292 | 24.1 |
| 合 計 | 131,271 | 11,342 | 7,739 | 1,157.4 |

年度別収入未済額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 対前年度比率 |
|-------|---------|---------|---------|--------|
| 個人町民税 | 76,441 | 78,207 | 79,038 | 97.7 |
| 法人町民税 | 2,649 | 3,047 | 2,071 | 86.9 |
| 固定資産税 | 169,009 | 261,496 | 245,894 | 64.6 |
| 軽自動車税 | 3,776 | 3,658 | 3,669 | 103.2 |
| 町たばこ税 | 0 | 0 | 0 | - |
| 入湯税 | 2,241 | 1,209 | 1,737 | 185.4 |
| 都市計画税 | 4,598 | 4,411 | 6,725 | 104.2 |
| 合 計 | 258,714 | 352,028 | 339,134 | 73.5 |

2 款 地方譲与税

地方譲与税の収入済額は119,747千円で、前年度に比べ978千円(0.8%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 116,000 | 116,000 | 0 | 100.0 |
| 調定額 (B) | 119,747 | 118,769 | 978 | 100.8 |
| 収入済額 (C) | 119,747 | 118,769 | 978 | 100.8 |
| 対予算収入率 (C/A) | 103.2 | 102.4 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|--------|------|--------|------|-------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 地方揮発油譲与税 | 28,210 | 23.6 | 28,118 | 23.7 | 92 | 100.3 |
| 自動車重量譲与税 | 85,051 | 71.0 | 84,165 | 70.9 | 886 | 101.1 |
| 森林環境譲与税 | 6,486 | 5.4 | 6,486 | 5.4 | 0 | 100.0 |

3 款 利子割交付金

利子割交付金の収入済額は3,517千円で、前年度に比べ562千円(13.8%)減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|-------|-------|--------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 5,000 | 6,000 | △1,000 | 83.3 |
| 調 定 額 (B) | 3,517 | 4,079 | △562 | 86.2 |
| 収 入 済 額 (C) | 3,517 | 4,079 | △562 | 86.2 |
| 対予算収入率 (C/A) | 70.3 | 68.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

4 款 配当割交付金

配当割交付金の収入済額は54,619千円で、前年度に比べ8,978円(19.7%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 50,000 | 51,000 | △1,000 | 98.0 |
| 調 定 額 (B) | 54,619 | 45,641 | 8,978 | 119.7 |
| 収 入 済 額 (C) | 54,619 | 45,641 | 8,978 | 119.7 |
| 対予算収入率 (C/A) | 109.2 | 89.5 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

5 款 株式等譲渡所得割交付金

株式等譲渡所得割交付金の収入済額は88,605千円で、前年度に比べ42,112千円(90.6%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 50,000 | 70,000 | △20,000 | 71.4 |
| 調 定 額 (B) | 88,605 | 46,493 | 42,112 | 190.6 |
| 収 入 済 額 (C) | 88,605 | 46,493 | 42,112 | 190.6 |
| 対予算収入率 (C/A) | 177.2 | 66.4 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

6 款 法人事業税交付金

法人事業税交付金の収入済額は 118,682 千円で、前年度に比べ 37,786 千円 (24.1%) 減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 210,000 | 247,000 | △37,000 | 85.0 |
| 調 定 額 (B) | 118,682 | 156,468 | △37,786 | 75.9 |
| 収 入 済 額 (C) | 118,682 | 156,468 | △37,786 | 75.9 |
| 対予算収入率 (C/A) | 56.5 | 63.3 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

7 款 地方消費税交付金

地方消費税交付金の収入済額は 1,118,646 千円で、前年度に比べ 11,583 千円 (1.0%) 減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|--------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 1,155,000 | 1,033,000 | 122,000 | 111.8 |
| 調 定 額 (B) | 1,118,646 | 1,130,229 | △11,583 | 99.0 |
| 収 入 済 額 (C) | 1,118,646 | 1,130,229 | △11,583 | 99.0 |
| 対予算収入率 (C/A) | 96.9 | 109.4 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

8 款 ゴルフ場利用税交付金

ゴルフ場利用税交付金の収入済額は 41,708 千円で、前年度に比べ 801 千円 (1.9%) 減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 40,000 | 40,000 | 0 | 100.0 |
| 調 定 額 (B) | 41,708 | 42,509 | △801 | 98.1 |
| 収 入 済 額 (C) | 41,708 | 42,509 | △801 | 98.1 |
| 対予算収入率 (C/A) | 104.3 | 106.3 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

9 款 自動車取得税交付金

自動車取得税交付金の収入済額は1,549千円で、前年度に比べ皆増となっている。

これは、消費税引き上げに伴い、「環境性能割交付金制度」が導入されたことにより自動車取得税は廃止されているが、自動車メーカーの排出ガス・燃費性能試験の不正により自動車取得税が追加徴収されたためである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|-----------|-------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 1 | 1 | 0 | 100.0 |
| 調 定 額 (B) | 1,549 | 0 | 1,549 | 皆増 |
| 収 入 済 額 (C) | 1,549 | 0 | 1,549 | 皆増 |
| 対予算収入率 (C/A) | 154,900.0 | - | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | - | - | - |

10 款 環境性能割交付金

環境性能割交付金の収入済額は、17,864千円で、前年に比べ2,254千円(14.4%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 17,000 | 18,000 | △1,000 | 94.4 |
| 調 定 額 (B) | 17,864 | 15,610 | 2,254 | 114.4 |
| 収 入 済 額 (C) | 17,864 | 15,610 | 2,254 | 114.4 |
| 対予算収入率 (C/A) | 105.1 | 86.7 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

11 款 地方特例交付金

地方特例交付金の収入済額は56,313千円で、前年度に比べ1,091千円(1.9%)減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 56,000 | 28,000 | 28,000 | 200.0 |
| 調 定 額 (B) | 56,313 | 57,404 | △1,091 | 98.1 |
| 収 入 済 額 (C) | 56,313 | 57,404 | △1,091 | 98.1 |
| 対予算収入率 (C/A) | 100.6 | 205.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

1 2 款 地方交付税

地方交付税の収入済額は 29,488 千円で、前年度に比べ 12,277 千円 (71.3%) 増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 15,000 | 10,000 | 5,000 | 150.0 |
| 調定額 (B) | 29,488 | 17,211 | 12,277 | 171.3 |
| 収入済額 (C) | 29,488 | 17,211 | 12,277 | 171.3 |
| 対予算収入率 (C/A) | 196.6 | 172.1 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

1 3 款 交通安全対策特別交付金

交通安全対策特別交付金の収入済額は 7,774 千円で、前年度に比べ 1,129 千円 (12.7%) 減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 10,000 | 10,000 | 0 | 100.0 |
| 調定額 (B) | 7,774 | 8,903 | △1,129 | 87.3 |
| 収入済額 (C) | 7,774 | 8,903 | △1,129 | 87.3 |
| 対予算収入率 (C/A) | 77.7 | 89.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

1 4 款 分担金及び負担金

分担金及び負担金の収入済額は 37,900 千円で、前年度に比べ 27,707 千円 (42.2%) 減少している。

不納欠損額・収入未済額は、民生費負担金（保育園保育料等）である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|---------------|--------|--------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 44,739 | 68,561 | △23,822 | 65.3 |
| 調定額 (B) | 38,155 | 66,265 | △28,110 | 57.6 |
| 収入済額 (C) | 37,900 | 65,607 | △27,707 | 57.8 |
| 不納欠損額 (D) | 32 | 233 | △201 | 13.7 |
| 収入未済額 (B-C-D) | 223 | 425 | △202 | 52.5 |
| 対予算収入率 (C/A) | 84.7 | 95.7 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 99.3 | 99.0 | - | - |

1 5 款 使用料及び手数料

使用料及び手数料の収入済額は 112,871 千円で、前年度に比べ 9,728 千円 (7.9%) 減少している。

収入未済額は、土木使用料 (町営住宅使用料) である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 119,215 | 128,933 | △9,718 | 92.5 |
| 調 定 額 (B) | 113,343 | 122,985 | △9,642 | 92.2 |
| 収 入 済 額 (C) | 112,871 | 122,599 | △9,728 | 92.1 |
| 不 納 欠 損 額 (D) | 0 | 0 | 0 | - |
| 収入未済額(B-C-D) | 472 | 386 | 86 | 122.3 |
| 対予算収入率(C/A) | 94.7 | 95.1 | - | - |
| 対調定収入率(C/B) | 99.6 | 99.7 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 使 用 料 | 81,281 | 72.0 | 83,241 | 67.9 | △1,960 | 97.6 |
| 手 数 料 | 31,590 | 28.0 | 39,358 | 32.1 | △7,768 | 80.3 |

1 6 款 国庫支出金

国庫支出金の収入済額は 2,745,254 千円で、前年度に比べ 114,851 千円 (4.0%) 減少している。

これは、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などが増となったものの、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費補助金や価格高騰緊急支援給付金事業費補助金の減などによるものである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 3,090,547 | 3,012,620 | 77,927 | 102.6 |
| 調 定 額 (B) | 2,745,254 | 2,860,105 | △114,851 | 96.0 |
| 収 入 済 額 (C) | 2,745,254 | 2,860,105 | △114,851 | 96.0 |
| 対予算収入率(C/A) | 88.8 | 94.9 | - | - |
| 対調定収入率(C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|-----------|------|-----------|------|---------|------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 国庫負担金 | 1,697,754 | 61.8 | 1,783,046 | 62.3 | △85,292 | 95.2 |
| 国庫補助金 | 1,040,469 | 37.9 | 1,058,656 | 37.0 | △18,187 | 98.3 |
| 国庫委託金 | 7,031 | 0.3 | 18,403 | 0.7 | △11,372 | 38.2 |

17款 県支出金

県支出金の収入済額は1,198,900千円で、前年度に比べ69,836千円(6.2%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 1,286,335 | 1,308,219 | △21,884 | 98.3 |
| 調定額 (B) | 1,198,900 | 1,129,064 | 69,836 | 106.2 |
| 収入済額 (C) | 1,198,900 | 1,129,064 | 69,836 | 106.2 |
| 対予算収入率 (C/A) | 93.2 | 86.3 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|---------|------|---------|------|---------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 県負担金 | 764,698 | 63.8 | 726,981 | 64.4 | 37,717 | 105.2 |
| 県補助金 | 280,668 | 23.4 | 319,295 | 28.3 | △38,627 | 87.9 |
| 県委託金 | 153,534 | 12.8 | 82,788 | 7.3 | 70,746 | 185.5 |

18款 財産収入

財産収入の収入済額は38,863千円で、前年度に比べ137,222千円(77.9%)減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|---------|----------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 38,536 | 176,241 | △137,705 | 21.9 |
| 調定額 (B) | 38,863 | 176,085 | △137,222 | 22.1 |
| 収入済額 (C) | 38,863 | 176,085 | △137,222 | 22.1 |
| 対予算収入率 (C/A) | 100.8 | 99.9 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|--------|------|---------|------|----------|------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 財産運用収入 | 34,614 | 89.1 | 35,683 | 20.3 | △1,069 | 97.0 |
| 財産売却収入 | 4,249 | 10.9 | 140,402 | 79.7 | △136,153 | 3.0 |

19款 寄附金

寄附金の収入済額は22,886千円で、前年度に比べ6,868千円(42.9%)増加している。ふるさと納税寄附金は9,047千円であった。

収入済額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 30,840 | 17,228 | 13,612 | 179.0 |
| 調定額 (B) | 22,886 | 16,018 | 6,868 | 142.9 |
| 収入済額 (C) | 22,886 | 16,018 | 6,868 | 142.9 |
| 対予算収入率 (C/A) | 74.2 | 93.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

20款 繰入金

繰入金の収入済額は678,100千円で、前年度に比べ431,034千円(174.5%)増加している。

これは、竹原グラウンド駐車場用地購入などの各種事業の財源とした財政調整基金繰入金の増などによるものである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 678,186 | 247,141 | 431,045 | 274.4 |
| 調定額 (B) | 678,100 | 247,066 | 431,034 | 274.5 |
| 収入済額 (C) | 678,100 | 247,066 | 431,034 | 274.5 |
| 対予算収入率 (C/A) | 100.0 | 100.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|---------|------|---------|------|---------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 特別会計繰入金 | 48,965 | 7.2 | 35,887 | 14.5 | 13,078 | 136.4 |
| 基金繰入金 | 629,135 | 92.8 | 211,179 | 85.5 | 417,956 | 297.9 |

基金繰入金は、財政調整基金繰入金ほか5基金への繰入金である。

2.1 款 繰越金

繰越金の収入済額は603,597千円で、前年度に比べ54,130千円(9.9%)増加している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額(A) | 603,597 | 549,467 | 54,130 | 109.9 |
| 調定額(B) | 603,597 | 549,467 | 54,130 | 109.9 |
| 収入済額(C) | 603,597 | 549,467 | 54,130 | 109.9 |
| 対予算収入率(C/A) | 100.0 | 100.0 | - | - |
| 対調定収入率(C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

2.2 款 諸収入

諸収入の収入済額は446,670千円で、前年度に比べ37,630千円(9.2%)増加している。

不納欠損額は学校給食等納付金で、収入未済額は過年度障害者自立支援給付費返還金及び移住・就業支援事業費補助金返還金である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|--------|----------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額(A) | 436,555 | 394,197 | 42,358 | 110.7 |
| 調定額(B) | 461,974 | 409,149 | 52,825 | 112.9 |
| 収入済額(C) | 446,670 | 409,040 | 37,630 | 109.2 |
| 不納欠損額(D) | 51 | 0 | 51 | 皆増 |
| 収入未済額(B-C-D) | 15,253 | 109 | 15,144 | 13,993.6 |
| 対予算収入率(C/A) | 102.3 | 103.8 | - | - |
| 対調定収入率(C/B) | 96.7 | 100.0 | - | - |

(注) 収入済額には、還付未済額を含む。

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 項別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------------|---------|------|---------|------|--------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 延滞金、加算金 及び過料 | 10,308 | 2.3 | 10,946 | 2.7 | △638 | 94.2 |
| 貸付金元利収入 | 29,078 | 6.5 | 27,398 | 6.7 | 1,680 | 106.1 |
| 雑入 | 407,284 | 91.2 | 370,696 | 90.6 | 36,588 | 109.9 |

23款 町債

町債の収入済額は、383,000千円で前年度に比べ31,000千円(7.5%)減少している。

主なものは、健康公園施設整備事業、鮎壺公園整備事業等によるものである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|--------------|---------|---------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 386,000 | 414,000 | △28,000 | 93.2 |
| 調定額 (B) | 383,000 | 414,000 | △31,000 | 92.5 |
| 収入済額 (C) | 383,000 | 414,000 | △31,000 | 92.5 |
| 対予算収入率 (C/A) | 99.2 | 100.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

3 歳出

本年度の歳出決算の状況は、予算現額 17,985,551 千円、支出済額 17,183,210 千円、翌年度繰越額 223,354 千円、不用額 578,987 千円となっている。支出済額を前年度と比較すると、633,143 千円（3.8%）増加している。

歳出予算現額に対する執行率は 95.5% で、前年度に比べ 0.3 ポイント増加している。

款別歳出決算状況

(単位：千円・%)

| 款 別 | 令和 5 年度 | | 令和 4 年度 | | 前年度比較 | |
|-------------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 議 会 費 | 133,890 | 0.8 | 132,301 | 0.8 | 1,589 | 101.2 |
| 総 務 費 | 1,894,645 | 11.0 | 1,676,232 | 10.1 | 218,413 | 113.0 |
| 民 生 費 | 6,664,621 | 38.8 | 6,462,377 | 39.1 | 202,244 | 103.1 |
| 衛 生 費 | 2,095,621 | 12.2 | 2,454,845 | 14.8 | △359,224 | 85.4 |
| 労 働 費 | 44,889 | 0.3 | 42,019 | 0.3 | 2,870 | 106.8 |
| 農 林 水 産 業 費 | 107,318 | 0.6 | 123,415 | 0.7 | △16,097 | 87.0 |
| 商 工 費 | 228,742 | 1.3 | 303,160 | 1.8 | △74,418 | 75.5 |
| 土 木 費 | 2,464,344 | 14.3 | 2,177,305 | 13.2 | 287,039 | 113.2 |
| 消 防 費 | 660,148 | 3.8 | 645,346 | 3.9 | 14,802 | 102.3 |
| 教 育 費 | 2,464,944 | 14.4 | 2,025,059 | 12.2 | 439,885 | 121.7 |
| 災 害 復 旧 費 | 0 | - | 81,754 | 0.5 | △81,754 | 皆減 |
| 公 債 費 | 364,022 | 2.1 | 366,383 | 2.2 | △2,361 | 99.4 |
| 諸 支 出 金 | 60,026 | 0.4 | 59,871 | 0.4 | 155 | 100.3 |
| 予 備 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 17,183,210 | 100.0 | 16,550,067 | 100.0 | 633,143 | 103.8 |

支出済額を款別に前年度と比較すると、大きく増加しているものは、教育費 439,885 千円（121.7%）及び土木費 287,039 千円（113.2%）で、減少しているのは衛生費 359,224 千円（85.4%）である。

教育費は、竹原グラウンド駐車場用地購入や小学校のバリアフリー化改修工事の実施などが主な要因で、土木費は、下土狩駅駅前広場整備事業や鮎壺公園交流施設新築工事の実施が主な要因である。

このほか、衛生費の減は、パークゴルフ場の整備が完了したことなどが主な要因である。

一方、歳出決算額を性質別に見ると、義務的経費は 6,783,915 千円（構成比 39.5%）で、前年度に比べ 398,202 千円（6.2%）増加している。人件費は 137,747 千円（5.8%）、扶助費は 262,816 千円（7.2%）増加した。

人件費は、保育園等の特別支援に係る加配保育士の増などが主な要因である。扶助費は、障害児通所給付事業費や民間保育所運営費扶助費の増が主な要因である。

投資的経費は2,426,115千円（構成比14.1%）で、前年度に比べ218,185千円（14.1%）増加している。投資的経費のうち、普通建設事業費は、パークゴルフ場の整備が終了したことにより減となった一方、竹原グラウンド駐車場用地購入や下土狩駅駅前広場整備事業の増などが主な要因である。

その他の経費は7,973,180千円（構成比46.4%）で、前年度に比べ16,756千円（0.2%）増加している。その他の経費のうち、物件費は、仮想化基盤構築業務や次期ネットワーク基盤構築業務の実施などにより、前年度に比べ増となった。補助費等は、緊急経済対策プレミアム付き商品券事業の完了などに伴う減などにより、前年度に比べ減となっている。

歳出決算額の性質別経費の区分は、次表のとおりである。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 義務的経費 | 6,783,915 | 39.5 | 6,385,713 | 38.6 | 398,202 | 106.2 |
| 人件費 | 2,505,089 | 14.6 | 2,367,342 | 14.3 | 137,747 | 105.8 |
| 扶助費 | 3,914,804 | 22.8 | 3,651,988 | 22.1 | 262,816 | 107.2 |
| 公債費 | 364,022 | 2.1 | 366,383 | 2.2 | △2,361 | 99.4 |
| 投資的経費 | 2,426,115 | 14.1 | 2,207,930 | 13.3 | 218,185 | 109.9 |
| 普通建設事業費 | 2,426,115 | 14.1 | 2,126,176 | 12.8 | 299,939 | 114.1 |
| うち補助事業費 | 887,842 | 5.2 | 533,763 | 3.2 | 354,079 | 166.3 |
| うち単独事業費等 | 1,538,273 | 8.9 | 1,592,413 | 9.6 | △54,140 | 96.6 |
| 災害復旧事業費 | 0 | - | 81,754 | 0.5 | △81,754 | 皆減 |
| その他の経費 | 7,973,180 | 46.4 | 7,956,424 | 48.1 | 16,756 | 100.2 |
| 物件費 | 4,327,079 | 25.2 | 4,077,768 | 24.6 | 249,311 | 106.1 |
| 維持補修費 | 207,146 | 1.2 | 233,712 | 1.4 | △26,566 | 88.6 |
| 補助費等 | 2,094,579 | 12.2 | 2,167,657 | 13.1 | △73,078 | 96.6 |
| 積立金 | 97,320 | 0.6 | 271,954 | 1.7 | △174,634 | 35.8 |
| 投資・出資・貸付金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 繰出金 | 1,247,056 | 7.2 | 1,205,333 | 7.3 | 41,723 | 103.5 |
| 歳出合計 | 17,183,210 | 100.0 | 16,550,067 | 100.0 | 633,143 | 103.8 |

本年度歳出予算の経費のうち、年度内に支出の終わらなかった事業で、翌年度に繰越した主なものは、次表のとおりである。

(単位：千円)

| 款 | 項 | 事業名 | 翌年度繰越額 |
|-------|-------------|-------------------|---------|
| 2 総務費 | 3 戸籍住民基本台帳費 | 戸籍システム改修事業 | 3,553 |
| | | 住民基本台帳システム改修事業 | 4,840 |
| | | コンビニ交付システム改修事業 | 770 |
| | 8 防災費 | 富士山火山避難計画策定事業 | 8,030 |
| 3 民生費 | 1 社会福祉費 | 住民税均等割のみ課税世帯給付金事業 | 91,440 |
| | | 低所得世帯子ども加算給付金事業 | 32,720 |
| 4 衛生費 | 1 保健衛生費 | 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 5,105 |
| 8 土木費 | 2 道路橋梁費 | 北部地域幹線道路事業 | 55,000 |
| | 4 都市計画費 | 都市計画道路高田上土狩線事業 | 21,896 |
| 計 | | | 223,354 |

款別支出の状況

1 款 議会費

議会費の支出済額は、133,890千円で、前年度に比べ1,589千円（1.2%）増加している。予算現額に対する執行率は96.3%で前年度に比べ3.0ポイント増加している。支出済額の主なものは、議員報酬等の人件費のほか、本会議及び各委員会等運営経費である。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 139,052 | 141,854 | △2,802 | 98.0 |
| 支 出 済 額 (B) | 133,890 | 132,301 | 1,589 | 101.2 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 5,162 | 9,553 | △4,391 | 54.0 |
| 執 行 率 (B/A) | 96.3 | 93.3 | - | - |

主なものは、人件費である議員報酬等82,445千円のほか、議会活動費である本会議及び各委員会等運営経費11,875千円である。

2 款 総務費

総務費の支出済額は、1,894,645千円で、前年度に比べ218,413千円（13.0%）増加している。予算現額に対する執行率は95.9%で前年度に比べ2.4ポイント増加している。

翌年度繰越額17,193千円は戸籍住民基本台帳費の戸籍システム改修事業3,553千円、住民基本台帳システム改修事業4,840千円、コンビニ交付システム改修事業770千円及び防災費の富士山火山避難計画策定事業8,030千円である。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 1,975,915 | 1,792,885 | 183,030 | 110.2 |
| 支 出 済 額 (B) | 1,894,645 | 1,676,232 | 218,413 | 113.0 |
| 翌年度繰越額 (C) | 17,193 | 4,202 | 12,991 | 409.2 |
| 不 用 額 (A - B - C) | 64,077 | 112,451 | △48,374 | 57.0 |
| 執 行 率 (B/A) | 95.9 | 93.5 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|-----------|------|-----------|------|---------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 総務管理費 | 1,398,049 | 73.8 | 1,144,372 | 68.3 | 253,677 | 122.2 |
| 徴税費 | 245,066 | 12.9 | 212,451 | 12.7 | 32,615 | 115.4 |
| 戸籍住民基本台帳費 | 121,742 | 6.4 | 176,003 | 10.5 | △54,261 | 69.2 |
| 選挙費 | 14,365 | 0.8 | 24,145 | 1.4 | △9,780 | 59.5 |
| 統計調査費 | 11,199 | 0.6 | 10,304 | 0.6 | 895 | 108.7 |
| 監査委員費 | 5,241 | 0.3 | 5,256 | 0.3 | △15 | 99.7 |
| 交通費 | 43,932 | 2.3 | 34,300 | 2.1 | 9,632 | 128.1 |
| 防災費 | 55,051 | 2.9 | 69,401 | 4.1 | △14,350 | 79.3 |

総務費の支出済額を項目別にみると、総務管理費は1,398,049千円で、前年度に比べ253,677千円(22.2%)増加している。主なものは、一般管理費人件費434,213千円のほか、情報システム等管理費153,665千円である。

徴税費は、245,066千円で前年度に比べ32,615千円(15.4%)増加している。主な要因は過年度分税還付及び加算金の増額等によるものである。

戸籍住民基本台帳費の支出済額は121,742千円で前年度に比べ54,261千円(30.8%)減少している。これは戸籍システム費の減が主な要因である。

3款 民生費

民生費の支出済額は、6,664,621千円で、前年度に比べ202,244千円(3.1%)増加している。予算現額に対する執行率は95.2%で前年度に比べ1.8ポイント減少している。

翌年度繰越額124,160千円は社会福祉費の住民税均等割のみ課税世帯給付金事業91,440千円、低所得世帯子ども加算給付金事業32,720千円である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-----------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 6,999,496 | 6,659,189 | 340,307 | 105.1 |
| 支出済額 (B) | 6,664,621 | 6,462,377 | 202,244 | 103.1 |
| 翌年度繰越額 (C) | 124,160 | 0 | 124,160 | - |
| 不用額 (A - B - C) | 210,715 | 196,812 | 13,903 | 107.1 |
| 執行率 (B/A) | 95.2 | 97.0 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|-----------|------|-----------|------|---------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 社会福祉費 | 3,223,009 | 48.4 | 3,072,257 | 47.5 | 150,752 | 104.9 |
| 児童福祉費 | 3,441,549 | 51.6 | 3,390,050 | 52.5 | 51,499 | 101.5 |
| 国民年金事務取扱費 | 63 | 0 | 70 | 0 | △7 | 90.0 |
| 災害救助費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |

民生費の支出済額を項目別にみると、社会福祉費は3,223,009千円で前年度に比べ150,752千円(4.9%)増加している。

児童福祉費は3,441,549千円で前年度に比べ51,499千円(1.5%)増加している。

4款 衛生費

衛生費の支出済額は2,095,621千円で、前年度に比べ359,224千円(14.6%)減少している。予算現額に対する執行率は96.5%で、前年度に比べ5.0ポイント増加している。

翌年度繰越額5,105千円は保健衛生費の新型コロナウイルスワクチン接種事業である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-----------------|-----------|-----------|----------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 2,172,609 | 2,683,579 | △510,970 | 81.0 |
| 支出済額 (B) | 2,095,621 | 2,454,845 | △359,224 | 85.4 |
| 翌年度繰越額 (C) | 5,105 | 0 | 5,105 | - |
| 不用額 (A - B - C) | 71,883 | 228,734 | △156,851 | 31.4 |
| 執行率 (B/A) | 96.5 | 91.5 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|---------|------|---------|------|----------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 保健衛生費 | 943,399 | 45.0 | 999,518 | 40.7 | △56,119 | 94.4 |
| 健康づくり推進費 | 352,582 | 16.8 | 671,688 | 27.4 | △319,106 | 52.5 |
| 清掃費 | 799,640 | 38.2 | 783,639 | 31.9 | 16,001 | 102.0 |

衛生費の支出済額を項別に見ると、保健衛生費の支出済額は943,399千円で、前年度に比べ56,119千円（5.6%）減少している。これは主に、新型コロナウイルスワクチン予防接種費が減少したことなどによるものである。

健康づくり推進費の支出済額は352,582千円で前年度に比べ319,106千円（47.5%）減少している。これはパークゴルフ場整備の完了に伴う減が主な要因である。

5款 労働費

労働費の支出済額は44,889千円で、前年度に比べ2,870千円（6.8%）増加している。これは、勤労者資金利子補給費（補助金）が増額していることが主な要因である。予算現額に対する執行率は98.8%で、前年度に比べ3.8ポイント増加している。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 45,455 | 44,218 | 1,237 | 102.8 |
| 支 出 済 額 (B) | 44,889 | 42,019 | 2,870 | 106.8 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 566 | 2,199 | △1,633 | 25.7 |
| 執 行 率 (B/A) | 98.8 | 95.0 | - | - |

6款 農林水産業費

農林水産業費の支出済額は107,318千円で、前年度に比べて16,097千円（13.0%）減少している。予算現額に対する執行率は93.2%で、前年度に比べ6.5ポイント増加している。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 115,189 | 142,284 | △27,095 | 81.0 |
| 支 出 済 額 (B) | 107,318 | 123,415 | △16,097 | 87.0 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 7,871 | 18,869 | △10,998 | 41.7 |
| 執 行 率 (B/A) | 93.2 | 86.7 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|--------|------|---------|------|---------|---------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 農 業 費 | 76,783 | 71.5 | 105,185 | 85.2 | △28,402 | 73.0 |
| 林 業 費 | 19,404 | 18.1 | 17,316 | 14.0 | 2,088 | 112.1 |
| 国 土 調 査 費 | 11,131 | 10.4 | 914 | 0.8 | 10,217 | 1,217.8 |

農林水産業費の支出済額を項別に見ると、農業費の支出済額は76,783千円で、前年度に比べ28,402千円(27.0%)減少している。

林業費の支出済額は19,404千円で、前年度に比べ2,088千円(12.1%)増加している。

国土調査費の支出済額は11,131千円で、前年度に比べ10,217千円(1,117.8%)増加している。地籍調査事業費の増が主な要因である。

7款 商工費

商工費の支出済額は228,742千円で、前年度に比べ74,418千円(24.5%)減少している。予算現額に対する執行率は93.9%で、前年度に比べ3.1ポイント増加している。

商工費の支出済額の減少は、緊急経済対策プレミアム付き商品券事業の完了に伴う減が主な要因である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 243,554 | 333,695 | △90,141 | 73.0 |
| 支 出 済 額 (B) | 228,742 | 303,160 | △74,418 | 75.5 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 14,812 | 30,535 | △15,723 | 48.5 |
| 執 行 率 (B/A) | 93.9 | 90.8 | - | - |

8款 土木費

土木費の支出済額は2,464,344千円で、前年度に比べ287,039千円(13.2%)増加している。予算現額に対する執行率は94.2%で、前年度に比べ0.3ポイント減少している。

翌年度繰越額76,896千円は、北部地域幹線道路事業55,000千円(道路橋梁費)、都市計画道路高田上土狩線事業21,896千円(都市計画費)である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 2,614,910 | 2,304,055 | 310,855 | 113.5 |
| 支 出 済 額 (B) | 2,464,344 | 2,177,305 | 287,039 | 113.2 |
| 翌年度繰越額 (C) | 76,896 | 65,219 | 11,677 | 117.9 |
| 不 用 額 (A - B - C) | 73,670 | 61,531 | 12,139 | 119.7 |
| 執 行 率 (B/A) | 94.2 | 94.5 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|-----------|------|-----------|------|---------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 土 木 管 理 費 | 74,837 | 3.1 | 70,376 | 3.3 | 4,461 | 106.3 |
| 道 路 橋 梁 費 | 756,866 | 30.7 | 836,168 | 38.4 | △79,302 | 90.5 |
| 河 川 費 | 133,464 | 5.4 | 111,443 | 5.1 | 22,021 | 119.8 |
| 都 市 計 画 費 | 1,429,968 | 58.0 | 1,073,923 | 49.3 | 356,045 | 133.2 |
| 住 宅 費 | 69,209 | 2.8 | 85,395 | 3.9 | △16,186 | 81.0 |

土木費の支出済額を項別に見ると、土木管理費の支出済額は74,837千円で、前年度に比べ4,461千円(6.3%)増加している。

道路橋梁費の支出済額は756,866千円で、前年度に比べ79,302千円(9.5%)減少している。

河川費の支出済額は、133,464千円で、前年度に比べ22,021千円(19.8%)増加している。これは主に、河川等改修事業費の増によるものである。

都市計画費の支出済額は1,429,968千円で、前年度に比べ356,045千円(33.2%)増加している。下土狩駅前広場や鮎壺公園整備事業費の増が主な要因である。

住宅費の支出済額は69,209千円で、前年度に比べ16,186千円(19.0%)減少している。これは町営住宅維持補修費や修繕基金積立費の減が主な要因である。

9 款 消防費

消防費の支出済額は660,148千円で、前年度に比べ14,802千円(2.3%)増加している。予算現額に対する執行率は99.0%で、前年度に比べ0.4ポイント減少している。

消防費の増は、富士山南東消防組合負担金や消防団員報酬の増が主な要因である。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 666,924 | 649,423 | 17,501 | 102.7 |
| 支 出 済 額 (B) | 660,148 | 645,346 | 14,802 | 102.3 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 6,776 | 4,077 | 2,699 | 166.2 |
| 執 行 率 (B/A) | 99.0 | 99.4 | - | - |

10款 教育費

教育費の支出済額は2,464,944千円で、前年度に比べ439,885千円(21.7%)増加している。予算現額に対する執行率は96.3%で、前年度に比べ0.4ポイント減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 2,559,213 | 2,094,670 | 464,543 | 122.2 |
| 支 出 済 額 (B) | 2,464,944 | 2,025,059 | 439,885 | 121.7 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 94,269 | 69,611 | 24,658 | 135.4 |
| 執 行 率 (B/A) | 96.3 | 96.7 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|---------|------|---------|------|---------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 教 育 総 務 費 | 311,164 | 12.6 | 284,758 | 14.1 | 26,406 | 109.3 |
| 小 学 校 費 | 410,126 | 16.7 | 303,975 | 15.0 | 106,151 | 134.9 |
| 中 学 校 費 | 236,385 | 9.6 | 220,959 | 10.9 | 15,426 | 107.0 |
| 幼 稚 園 費 | 274,042 | 11.1 | 256,080 | 12.6 | 17,962 | 107.0 |
| 社 会 教 育 費 | 451,326 | 18.3 | 376,770 | 18.6 | 74,556 | 119.8 |
| 保 健 体 育 費 | 781,901 | 31.7 | 582,517 | 28.8 | 199,384 | 134.2 |

教育費の支出済額を項別に見ると、教育総務費の支出済額は311,164千円で、前年度に比べ26,406千円(9.3%)増加している。

小学校費の支出済額は410,126千円で前年度に比べ106,151千円(34.9%)増加している。これは主に、小学校施設整備費の増が主な要因である。

中学校費の支出済額は236,385千円で前年度に比べ15,426千円(7.0%)増加している。

幼稚園費の支出済額は274,042千円で前年度に比べ17,962千円(7.0%)増加している。これは主に、施設整備費の増が主な要因である。

社会教育費の支出総額は451,326千円で前年度に比べ74,556千円(19.8%)増加している。これは、主にコミュニティながいずみ管理費及び文化センター運営費の施設整備費の増が主な要因である。

保健体育費の支出済額は781,901千円で前年度に比べ199,384千円(34.2%)増加している。これはグラウンド費の竹原グラウンド駐車場用地購入による施設整備費の増が主な要因である。

1 1 款 災害復旧費

災害復旧費の支出は無く、前年度に比べ81,754千円の皆減となっている。

これは、令和3年7月豪雨により農林施設及び公共土木施設が被害を受けたため令和3年度からの繰越し事業として実施した災害復旧工事が終了したためである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-------|--------|---------|-----|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 40 | 90,020 | △89,980 | 0.0 |
| 支 出 済 額 (B) | 0 | 81,754 | △81,754 | 皆減 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 40 | 8,266 | △8,226 | 0.5 |
| 執 行 率 (B/A) | 0.0 | 90.8 | - | - |

1 2 款 公債費

公債費の支出済額は364,022千円で、前年度に比べ2,361千円(0.6%)減少している。予算現額に対する執行率は99.7%で、前年度に比べ0.1ポイント減少している。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 365,000 | 367,000 | △2,000 | 99.5 |
| 支 出 済 額 (B) | 364,022 | 366,383 | △2,361 | 99.4 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 978 | 617 | 361 | 158.5 |
| 執 行 率 (B/A) | 99.7 | 99.8 | - | - |

令和5年度の元金償還は359,528千円、利子償還は4,494千円である。

なお、令和5年度中の借入は、11件、383,000千円で令和5年度末町債現在高は2,606,364千円となった。

令和5年度一般会計の資金収支は、健全であったため一時借入は行わなかった。

13款 諸支出金

諸支出金の支出済額は60,026千円で、前年度に比べ155千円(0.3%)増加している。予算現額に対する執行率は前年度同様100.0%であった。公共施設の機能を保全し、長寿命化を図るための整備、改修等に要する経費の財源として、長泉町公共施設長寿命化基金に積み立てを行った。

令和5年度末基金残高は、2,162,756千円となった。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|--------|--------|-------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 60,028 | 59,871 | 157 | 100.3 |
| 支 出 済 額 (B) | 60,026 | 59,871 | 155 | 100.3 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 2 | 0 | 2 | - |
| 執 行 率 (B/A) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 基 金 費 | 60,026 | 100.0 | 59,871 | 100.0 | 155 | 100.3 |

1 4 款 予備費

予備費は、予算額 28,166 千円（当初 40,000 千円、補正△7,983 千円）で、充用は 3,851 千円であった。

（単位：千円・％）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------|--------|--------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 額 | 28,166 | 24,864 | 3,302 | 113.3 |
| 充 用 額 | 3,851 | 37,931 | △34,080 | 10.2 |
| 不 用 額 | 28,166 | 24,864 | 3,302 | 113.3 |

特 別 会 計

特 別 会 計

1 決算状況

(1) 決算額の状況

本年度の国民健康保険事業特別会計外3会計の決算額の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|--------------|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| | | 金額 | 対予算 | 金額 | 対予算 | 増減額 | 比率 |
| 国民健康 保険事業 | 予 算 現 額 | 3,477,392 | 100.0 | 3,516,810 | 100.0 | △39,418 | 98.9 |
| | 歳 入 決 算 額 | 3,314,420 | 95.3 | 3,503,296 | 99.6 | △188,876 | 94.6 |
| | 歳 出 決 算 額 | 3,278,726 | 94.3 | 3,478,712 | 98.9 | △199,986 | 94.3 |
| | 歳入歳出差引額 | 35,694 | - | 24,584 | - | 11,110 | 145.2 |
| 後期高齢者 医 療 | 予 算 現 額 | 919,567 | 100.0 | 892,500 | 100.0 | 27,067 | 103.0 |
| | 歳 入 決 算 額 | 905,969 | 98.5 | 889,471 | 99.7 | 16,498 | 101.9 |
| | 歳 出 決 算 額 | 899,267 | 97.8 | 878,021 | 98.4 | 21,246 | 102.4 |
| | 歳入歳出差引額 | 6,702 | - | 11,450 | - | △4,748 | 58.5 |
| 介護保険 事 業 | 予 算 現 額 | 3,251,477 | 100.0 | 3,034,739 | 100.0 | 216,738 | 107.1 |
| | 歳 入 決 算 額 | 3,196,259 | 98.3 | 2,995,646 | 98.7 | 200,613 | 106.7 |
| | 歳 出 決 算 額 | 3,072,413 | 94.5 | 2,924,478 | 96.4 | 147,935 | 105.1 |
| | 歳入歳出差引額 | 123,846 | - | 71,168 | - | 52,678 | 174.0 |
| 土地取得 事 業 | 予 算 現 額 | 263 | 100.0 | 338 | 100.0 | △75 | 77.8 |
| | 歳 入 決 算 額 | 263 | 100.0 | 338 | 100.0 | △75 | 77.8 |
| | 歳 出 決 算 額 | 263 | 100.0 | 338 | 100.0 | △75 | 77.8 |
| | 歳入歳出差引額 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 予 算 現 額 | 7,648,699 | 100.0 | 7,444,387 | 100.0 | 204,312 | 102.7 |
| | 歳 入 決 算 額 | 7,416,911 | 97.0 | 7,388,751 | 99.3 | 28,160 | 100.4 |
| | 歳 出 決 算 額 | 7,250,669 | 94.8 | 7,281,549 | 97.8 | △30,880 | 99.6 |
| | 歳入歳出差引額 | 166,242 | - | 107,202 | - | 59,040 | 155.1 |

国民健康保険事業特別会計外3会計の決算額の総計は、歳入7,416,911千円、歳出7,250,669千円で、歳入歳出差引額は166,242千円となっている。

前年度と比較すると、歳入は28,160千円(0.4%)の増加、歳出は30,880千円(0.4%)の減少、歳入歳出差引額は59,040千円(55.1%)増加している。

予算現額に対する決算額の割合は、歳入97.0%、歳出94.8%で、前年度に比べ歳入は2.3ポイント減少し、歳出も3.0ポイント減少している。

(2) 決算収支の状況

本年度の国民健康保険事業特別会計外3会計の決算収支の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|----------|---------|---------|--------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 形式収支 (歳入歳出差引額) | 国民健康保険事業 | 35,694 | 24,584 | 11,110 | 145.2 |
| | 後期高齢者医療 | 6,702 | 11,450 | △4,748 | 58.5 |
| | 介護保険事業 | 123,846 | 71,168 | 52,678 | 174.0 |
| | 土地取得事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計 | 166,242 | 107,202 | 59,040 | 155.1 |
| 翌年度繰越財源 | 国民健康保険事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 後期高齢者医療 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 介護保険事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 土地取得事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | - |
| 実質収支 | 国民健康保険事業 | 35,694 | 24,584 | 11,110 | 145.2 |
| | 後期高齢者医療 | 6,702 | 11,450 | △4,748 | 58.5 |
| | 介護保険事業 | 123,846 | 71,168 | 52,678 | 174.0 |
| | 土地取得事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計 | 166,242 | 107,202 | 59,040 | 155.1 |
| 単年度収支 | 国民健康保険事業 | 11,110 | △62,505 | 73,615 | △17.8 |
| | 後期高齢者医療 | △4,748 | 5,229 | △9,977 | △90.8 |
| | 介護保険事業 | 52,678 | 31,267 | 21,411 | 168.5 |
| | 土地取得事業 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計 | 59,040 | △26,009 | 85,049 | 227.0 |

国民健康保険事業特別会計外3会計の形式収支は166,242千円で、前年度に比べ、59,040千円(55.1%)増加している。

この形式収支から翌年度へ繰越すべき財源を控除した実質収支は166,242千円の黒字で、これから前年度の実質収支107,202千円を控除した単年度収支は、59,040千円の黒字となっている。

単年度収支を各会計別に見ると、国民健康保険事業は11,110千円の黒字、後期高齢者医療は4,748千円の赤字、介護保険事業は52,678千円の黒字、土地取得事業は収支均衡となっている。

2 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計の決算額は、歳入 3,314,420 千円に対し、歳出 3,278,726 千円で、歳入歳出差引額（形式収支）35,694 千円は、翌年度へ繰越されている。

前年度に比べると、歳入は 188,876 千円（5.4%）減少、歳出は 199,986 千円（5.7%）減少している。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| | 金額 | 対予算 | 金額 | 対予算 | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 | 3,477,392 | 100.0 | 3,516,810 | 100.0 | △39,418 | 98.9 |
| 歳入決算額 | 3,314,420 | 95.3 | 3,503,296 | 99.6 | △188,876 | 94.6 |
| 歳出決算額 | 3,278,726 | 94.3 | 3,478,712 | 98.9 | △199,986 | 94.3 |
| 歳入歳出差引額 | 35,694 | - | 24,584 | - | 11,110 | 145.2 |

（1）歳入

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|---------------|-----------|-----------|----------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 3,477,392 | 3,516,810 | △39,418 | 98.9 |
| 調定額 (B) | 3,431,607 | 3,640,080 | △208,473 | 94.3 |
| 収入済額 (C) | 3,314,420 | 3,503,296 | △188,876 | 94.6 |
| 不納欠損額 (D) | 7,588 | 12,233 | △4,645 | 62.0 |
| 収入未済額 (B-C-D) | 109,599 | 124,551 | △14,952 | 88.0 |
| 対予算収入率 (C/A) | 95.3 | 99.6 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 96.6 | 96.2 | - | - |

（注）収入済額には、還付未済額を含む。

収入済額は 3,314,420 千円で、前年度と比べ 188,876 千円（5.4%）減少している。調定額に対する収入率は 96.6%で、前年度と比べると 0.4 ポイント増加している。

不納欠損額は、7,588 千円で前年度に比べ 4,645 千円（38.0%）減少している。収入未済額は 109,599 千円で、前年度と比べると 14,952 千円（12.0%）減少している。

被保険者の保険税負担の公平性を欠くことのないよう、引き続き縮減に努められたい。

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 国民健康保険税 | 747,597 | 22.6 | 747,136 | 21.3 | 461 | 100.1 |
| 使用料及び手数料 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 国庫支出金 | 192 | 0.0 | 303 | 0.0 | △111 | 63.4 |
| 県支出金 | 2,236,724 | 67.5 | 2,364,284 | 67.5 | △127,560 | 94.6 |
| 財産収入 | 123 | 0.0 | 203 | 0.0 | △80 | 60.6 |
| 繰入金 | 276,235 | 8.3 | 289,765 | 8.3 | △13,530 | 95.3 |
| 繰越金 | 24,585 | 0.7 | 87,090 | 2.5 | △62,505 | 28.2 |
| 諸収入 | 28,963 | 0.9 | 14,514 | 0.4 | 14,449 | 199.6 |
| 合計 | 3,314,420 | 100.0 | 3,503,296 | 100.0 | △188,876 | 94.6 |

収入済額の主なものは、県支出金 2,236,724 千円（構成比 67.5%）、国民健康保険税 747,597 千円（構成比 22.6%）である。

収入未済額（保険税）

(単位：千円・%)

| 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------|--------|--------|---------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 現年課税分 | 37,765 | 39,404 | △1,639 | 95.8 |
| 滞納繰越分 | 71,837 | 85,147 | △13,310 | 84.4 |

国民健康保険税の収入未済額内訳は、現年課税分 37,765 千円、滞納繰越分 71,837 千円で、前年度に比べ現年課税分は、1,639 千円（4.2%）減少し、滞納繰越分も、13,310 千円（15.6%）減少している。

(2) 歳出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 3,477,392 | 3,516,810 | △39,418 | 98.9 |
| 支 出 済 額 (B) | 3,278,726 | 3,478,712 | △199,986 | 94.3 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 198,666 | 38,098 | 160,568 | 521.5 |
| 執 行 率 (B/A) | 94.3 | 98.9 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|-----------|-------|-----------|-------|----------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 総 務 費 | 45,292 | 1.4 | 45,799 | 1.3 | △507 | 98.9 |
| 保 険 給 付 費 | 2,182,318 | 66.6 | 2,306,737 | 66.3 | △124,419 | 94.6 |
| 国民健康保険事業費納付金 | 968,165 | 29.5 | 989,069 | 28.4 | △20,904 | 97.9 |
| 共 同 事 業 拠 出 金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| 保 健 事 業 費 | 38,999 | 1.2 | 40,986 | 1.2 | △1,987 | 95.2 |
| 基 金 積 立 金 | 24,123 | 0.7 | 87,203 | 2.5 | △63,080 | 27.7 |
| 諸 支 出 金 | 19,829 | 0.6 | 8,918 | 0.3 | 10,911 | 222.3 |
| 予 備 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 3,278,726 | 100.0 | 3,478,712 | 100.0 | △199,986 | 94.3 |

支出済額は3,278,726千円で、前年度に比べ199,986千円(5.7%)減少している。予算現額に対する執行率は94.3%で、前年度に比べ4.6ポイント減少している。

支払済額の主なものは、保険給付費2,182,318千円(構成比66.6%)で、前年度に比べ124,419千円(5.4ポイント)減少している。

3 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入 905,969 千円に対し、歳出 899,267 千円で、歳入歳出差引額（形式収支）6,702 千円は、翌年度へ繰越されている。

前年度に比べると、歳入は 16,498 千円（1.9%）増加し、歳出も 21,246 千円（2.4%）増加している。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和 5 年度 | | 令和 4 年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 金 額 | 対予算 | 金 額 | 対予算 | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 | 919,567 | 100.0 | 892,500 | 100.0 | 27,067 | 103.0 |
| 歳 入 決 算 額 | 905,969 | 98.5 | 889,471 | 99.7 | 16,498 | 101.9 |
| 歳 出 決 算 額 | 899,267 | 97.8 | 878,021 | 98.4 | 21,246 | 102.4 |
| 歳入歳出差引額 | 6,702 | - | 11,450 | - | △4,748 | 58.5 |

（1）歳入

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 919,567 | 892,500 | 27,067 | 103.0 |
| 調 定 額 (B) | 908,893 | 892,177 | 16,716 | 101.9 |
| 収 入 済 額 (C) | 905,969 | 889,471 | 16,498 | 101.9 |
| 不納欠損額 (D) | 1,268 | 477 | 791 | 265.8 |
| 収入未済額 (B-C-D) | 1,656 | 2,229 | △573 | 74.3 |
| 対予算収入率 (C/A) | 98.5 | 99.7 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 99.7 | 99.7 | - | - |

（注）収入済額には、還付未済額を含む。

収入済額は 905,969 千円で、前年度と比べ 16,498 千円（1.9%）増加している。調定額に対する収入率は 99.7%で、前年度と同率である。

不納欠損額は 1,268 千円で前年度に比べ 791 千円（165.8%）増加している。

収入未済額は、1,656 千円で前年度に比べ 573 千円（25.7%）減少している。

被保険者の保険料負担の公平性を欠くことのないよう引き続き縮減に努められたい。

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|------------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 後期高齢者医療保険料 | 446,603 | 49.3 | 445,960 | 50.1 | 643 | 100.1 |
| 繰入金 | 427,852 | 47.2 | 417,615 | 47.0 | 10,237 | 102.5 |
| 繰越金 | 11,451 | 1.3 | 6,221 | 0.7 | 5,230 | 184.1 |
| 諸収入 | 20,063 | 2.2 | 19,675 | 2.2 | 388 | 102.0 |
| 合計 | 905,969 | 100.0 | 889,471 | 100.0 | 16,498 | 101.9 |

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料 446,603 千円（構成比 49.3%）で前年度と比べて 643 千円（0.1%）増加している。繰入金は 427,852 千円（構成比 47.2%）で前年度と比べて 10,237 千円（2.5%）増加している。

(2) 歳出

(単位：千円・%)

| 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-----------------|---------|---------|--------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予算現額 (A) | 919,567 | 892,500 | 27,067 | 103.0 |
| 支出済額 (B) | 899,267 | 878,021 | 21,246 | 102.4 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不用額 (A - B - C) | 20,300 | 14,479 | 5,821 | 140.2 |
| 執行率 (B/A) | 97.8 | 98.4 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|--------------------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 総務費 | 32,973 | 3.7 | 31,460 | 3.6 | 1,513 | 104.8 |
| 後期高齢者医療 広域連合納付金 | 856,830 | 95.3 | 844,635 | 96.2 | 12,195 | 101.4 |
| 諸支出金 | 9,464 | 1.0 | 1,926 | 0.2 | 7,538 | 491.4 |
| 予備費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合計 | 899,267 | 100.0 | 878,021 | 100.0 | 21,246 | 102.4 |

支出済額は 899,267 千円で、前年度に比べ 21,246 千円（2.4%）増加している。予算現額に対する執行率は 97.8%で、前年度と比べると 0.6 ポイント減少している。支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金 856,830 千円（構成比 95.3%）で、前年度に比べ 12,195 千円（1.4%）増加している。

4 介護保険事業特別会計

介護保険事業特別会計の決算額は、歳入 3,196,259 千円に対し、歳出 3,072,413 千円で、歳入歳出差引額（形式収支）123,846 千円は、翌年度へ繰越されている。

前年度に比べると、歳入は 200,613 千円（6.7%）増加し、歳出も 147,935 千円（5.1%）増加している。

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和 5 年度 | | 令和 4 年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 金 額 | 対予算 | 金 額 | 対予算 | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 | 3,251,477 | 100.0 | 3,034,739 | 100.0 | 216,738 | 107.1 |
| 歳 入 決 算 額 | 3,196,259 | 98.3 | 2,995,646 | 98.7 | 200,613 | 106.7 |
| 歳 出 決 算 額 | 3,072,413 | 94.5 | 2,924,478 | 96.4 | 147,935 | 105.1 |
| 歳入歳出差引額 | 123,846 | - | 71,168 | - | 52,678 | 174.0 |

（1）歳入

（単位：千円・%）

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|---------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 3,251,477 | 3,034,739 | 216,738 | 107.1 |
| 調 定 額 (B) | 3,201,103 | 3,001,009 | 200,094 | 106.7 |
| 収 入 済 額 (C) | 3,196,259 | 2,995,646 | 200,613 | 106.7 |
| 不納欠損額 (D) | 273 | 1,182 | △909 | 23.1 |
| 収入未済額 (B-C-D) | 4,571 | 4,181 | 390 | 109.3 |
| 対予算収入率 (C/A) | 98.3 | 98.7 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 99.8 | 99.8 | - | - |

（注）収入済額には、還付未済額を含む。

収入済額は、3,196,259 千円で、前年度に比べ 200,613 千円（6.7%）増加している。調定額に対する収入率は 99.8% で、前年度と同率となっている。

不納欠損額は 273 千円で前年度に比べ 909 千円（76.9%）減少している。

収入未済額は 4,571 千円で前年度に比べ 390 千円（9.3%）増加している。

必要な介護サービスを提供するとともに被保険者の保険料負担の公平性を欠くことのないよう引き続き縮減に努められたい。

(収入済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 保 険 料 | 617,899 | 19.3 | 617,119 | 20.6 | 780 | 100.1 |
| 国 庫 支 出 金 | 654,138 | 20.5 | 615,825 | 20.6 | 38,313 | 106.2 |
| 支 払 基 金 交 付 金 | 744,103 | 23.3 | 723,310 | 24.1 | 20,793 | 102.9 |
| 県 支 出 金 | 435,513 | 13.6 | 415,848 | 13.9 | 19,665 | 104.7 |
| 財 産 収 入 | 21 | 0.0 | 102 | 0.0 | △81 | 20.6 |
| 寄 附 金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 繰 入 金 | 671,103 | 21.0 | 579,561 | 19.4 | 91,542 | 115.8 |
| 繰 越 金 | 71,168 | 2.2 | 39,901 | 1.3 | 31,267 | 178.4 |
| 諸 収 入 | 2,314 | 0.1 | 3,980 | 0.1 | △1,666 | 58.1 |
| 合 計 | 3,196,259 | 100.0 | 2,995,646 | 100.0 | 200,613 | 106.7 |

収入済額の主なものは、支払基金交付金 744,103 千円（構成比 23.3%）、繰入金 671,103 千円（構成比 21.0%）、国庫支出金 654,138 千円（構成比 20.5%）、介護保険料 617,899 千円（構成比 19.3%）である。

前年度と比較すると支払基金交付金は 20,793 千円（2.9%）、繰入金は 91,542 千円（15.8%）、国庫支出金は 38,313 千円（6.2%）、保険料は 780 千円（0.1%）それぞれ増加している。

(2) 歳出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 3,251,477 | 3,034,739 | 216,738 | 107.1 |
| 支 出 済 額 (B) | 3,072,413 | 2,924,478 | 147,935 | 105.1 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 179,064 | 110,261 | 68,803 | 162.4 |
| 執 行 率 (B/A) | 94.5 | 96.4 | - | - |

(支出済額内訳)

(単位：千円・%)

| 年度 款別 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|----------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 比率 |
| 総務費 | 95,666 | 3.1 | 106,383 | 3.6 | △10,717 | 89.9 |
| 保険給付費 | 2,698,999 | 87.9 | 2,604,117 | 89.0 | 94,882 | 103.6 |
| 地域支援事業費 | 205,684 | 6.7 | 165,289 | 5.7 | 40,395 | 124.4 |
| 基金積立金 | 21 | 0.0 | 102 | 0.0 | △81 | 20.6 |
| 諸支出金 | 72,043 | 2.3 | 48,587 | 1.7 | 23,456 | 148.3 |
| 予備費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合計 | 3,072,413 | 100.0 | 2,924,478 | 100.0 | 147,935 | 105.1 |

支出済額は3,072,413千円で、前年度に比べ147,935千円(5.1%)増加している。予算現額に対する執行率は94.5%で、前年度に比べて1.9ポイント減少している。

支出済額の主なものは、保険給付費2,698,999千円(構成比87.9%)で、前年度に比べて94,882千円(3.6%)増加している。

なお、財政基盤の安定化に資するため21千円を介護給付費準備基金に積み立てた。

5 土地取得事業特別会計

本年度の土地取得事業特別会計の決算額は、歳入・歳出ともに同額の 263 千円となっている。

決算状況は、次表のとおりである。

(1) 歳入

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|-------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 263 | 338 | △75 | 77.8 |
| 調 定 額 (B) | 263 | 338 | △75 | 77.8 |
| 収 入 済 額 (C) | 263 | 338 | △75 | 77.8 |
| 不納欠損額 (D) | 0 | 0 | 0 | - |
| 収入未済額 (B-C-D) | 0 | 0 | 0 | - |
| 対予算収入率 (C/A) | 100.0 | 100.0 | - | - |
| 対調定収入率 (C/B) | 100.0 | 100.0 | - | - |

(2) 歳出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|-------|------|
| | | | 増減額 | 比率 |
| 予 算 現 額 (A) | 263 | 338 | △75 | 77.8 |
| 支 出 済 額 (B) | 263 | 338 | △75 | 77.8 |
| 翌年度繰越額 (C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 不 用 額 (A - B - C) | 0 | 0 | 0 | - |
| 執 行 率 (B/A) | 100.0 | 100.0 | - | - |

収入済額、支出済額ともに同額の 263 千円で、前年度に比べ収入済額、支出済額ともに 75 千円 (22.2%) の減少となっている。

財産に関する調書

財産に関する調書

1 公有財産

本年度の土地、建物、山林及び出資による権利の増減とその期末現在高は、次表のとおりである。

(単位：m²・m³・千円)

| 分類 | 区分 | 前年度末 現在高 | 年度中 増減高 | 令和5年度末 現在高 |
|---------|--------------|-------------|------------|---------------|
| 土地 | 本庁舎その他 | 1,227,246 | 14,602 | 1,241,848 |
| 建物 | 本庁舎その他 | 116,985 | 4 | 116,989 |
| 山林 | 立木の 推定蓄積量 | 7,488 | 0 | 7,488 |
| 出資による権利 | 出資金その他 | 38,377 | 0 | 38,377 |

(1) 土地

前年度末と比べ、行政財産が14,602 m²増加しており、主なものは上土狩児童公園の用地取得によるものである。

(2) 建物

前年度末と比べ、行政財産が4 m²増加しており、主なものは無縁納骨堂の整備によるものである。

(3) 山林

増減はなく、前年度と同様である。

(4) 出資による権利

増減はなく、前年度と同様である。

2 物品

本年度における重要物品（取得価格又は評価額100万円以上）の状況は、次表のとおりである。

(単位：点)

| 区分 | 前年度末現在高 | 年度中増減高 | 令和5年度末現在高 |
|------|---------|--------|-----------|
| 重要物品 | 203 | 1 | 204 |

重要物品は前年から、2点増加し、1点減少している。

3 債権

本年度における債権の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分 | 前年度末 現在高 | 年度中 増減高 | 令和5年度末 現在高 |
|-----------------|-------------|------------|---------------|
| 勤労者住宅建設資金貸付金 | 54,999 | △27,063 | 27,936 |
| 勤労者教育資金貸付金 | 673 | △314 | 359 |
| 長泉町商工会経営支援資金貸付金 | 1,700 | △1,700 | 0 |
| 計 | 57,372 | △29,077 | 28,295 |

4 基金

本年度における基金の積立の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 前年度末 現在高 | 年度中 増減高 | 令和5年度末 現在高 | 前年度 比率 |
|-------------------------|-------------|------------|---------------|-----------|
| 財 政 調 整 基 金 | 3,544,829 | △587,342 | 2,957,487 | 83.4 |
| 減 債 基 金 | 51,838 | 0 | 51,838 | 100.0 |
| 美 術 品 購 入 基 金 | 6,485 | 0 | 6,485 | 100.0 |
| 国 際 交 流 基 金 | 98,135 | △4,463 | 93,672 | 95.5 |
| 地 域 福 祉 基 金 | 127,328 | △98 | 127,230 | 99.9 |
| 衛 生 施 設 建 設 基 金 | 878 | 0 | 878 | 100.0 |
| ふるさと水と土基金 | 7,945 | △725 | 7,220 | 90.9 |
| 町 営 住 宅 修 繕 基 金 | 90,528 | 37 | 90,565 | 100.0 |
| 育 英 資 金 給 付 基 金 | 27,547 | △1,174 | 26,373 | 95.7 |
| ス ポ ー ツ 施 設 整 備 基 金 | 350 | 0 | 350 | 100.0 |
| 収 入 印 紙 等 購 買 基 金 | 4,000 | 0 | 4,000 | 100.0 |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 基 金 | 403,561 | △21,632 | 381,929 | 94.6 |
| 〃 高 額 医 療 費 資 金 貸 付 基 金 | 5,000 | 0 | 5,000 | 100.0 |
| 〃 出 産 費 資 金 貸 付 基 金 | 3,000 | 0 | 3,000 | 100.0 |
| 介 護 給 付 費 準 備 基 金 | 198,561 | △97,365 | 101,196 | 51.0 |
| 土 地 開 発 基 金 | 589,093 | 263 | 589,356 | 100.0 |
| 公 共 施 設 長 寿 命 化 基 金 | 2,103,766 | 58,990 | 2,162,756 | 102.8 |
| ふるさと応援基金 | 575 | 688 | 1,263 | 219.7 |
| 森 林 環 境 譲 与 税 基 金 | 5,500 | 1,500 | 7,000 | 127.3 |
| 合 計 | 7,268,919 | △651,321 | 6,617,598 | 91.0 |

本年度末の基金現在高は 6,617,598 千円で、前年度に比べ 651,321 千円 (9.0%) 減少している。前年度と比較すると、増加している主なものは、公共施設長寿命化基金 58,990 千円 (2.8%) である。

減少している主なものは、財政調整基金 587,342 千円 (16.6%)、介護給付費準備基金 97,365 千円 (49.0%) である。

基金の運用状況

令和5年度長泉町基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

令和5年度長泉町国民健康保険高額医療費資金貸付基金運用状況報告書
令和5年度長泉町国民健康保険出産費貸付基金運用状況報告書
令和5年度長泉町土地開発基金運用状況報告書
令和5年度長泉町収入印紙等購買基金運用状況報告書
令和5年度長泉町育英資金給付基金運用状況報告書

第2 審査の期間・実施場所

令和6年7月2日から令和6年7月19日まで
長泉町監査委員室

第3 審査の方法

審査にあたっては、長泉町監査基準等に基づき、各基金運用状況報告書について、関係諸帳簿と照合し、計数を確認するとともに、設置目的に即して適正かつ効率的に運用されているかについて審査した。

第4 審査の結果

審査に付された各基金の運用状況報告書の計数は正確であり、運用状況も適正であると認められた。

基金の概要は、後述のとおりである。

1 国民健康保険高額医療費資金貸付基金

国民健康保険高額医療費資金貸付基金は、被保険者が高額な医療費を負担するときに、見込み額の8割を限度として無利子で資金を貸し付けることにより、被保険者の福祉の向上に寄与することを目的としている。

この基金は、5,000千円が原資として運用され、その状況は次表のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度末 現在高 | 令和5年度中増減額 | | 令和5年度末 現在高 |
|-------|---------------|-----------|-----|---------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 現 金 | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 |
| 貸 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 |

本年度の貸付実績は0件であった。

2 国民健康保険出産費貸付基金

国民健康保険出産費貸付基金は、出産に要する費用を支払うための資金を、出産育児一時金の8割を限度として貸付けることにより、被保険者の福祉の向上に寄与することを目的として設置されたものである。

この基金は、3,000千円が原資として運用され、その状況は次表のとおりである。

なお、平成21年10月から医療機関への直接支払制度が実施されている。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度末 現在高 | 令和5年度中増減額 | | 令和5年度末 現在高 |
|-------|---------------|-----------|-----|---------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 現 金 | 3,000 | 0 | 0 | 3,000 |
| 貸 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 3,000 | 0 | 0 | 3,000 |

本年度の貸付実績は0件であった。

3 土地開発基金

土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたものである。

この基金の運用状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・㎡)

| 区 分 | 令和4年度末 現 在 高 | 令和5年度中増減額 | | 令和5年度末 現 在 高 |
|--------|-----------------|-----------|--------|-----------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 現 金 | 589,093 | 263 | 0 | 589,356 |
| 土 地 | 1,076 | 25,127 | 25,127 | 1,076 |
| 貸 付 金 | - | - | - | - |
| 合 計 | 590,169 | 25,390 | 25,127 | 590,432 |
| 土地保有面積 | 598.00 ㎡ | | | 598.00 ㎡ |

令和5年度中の増減は、東村公園整備事業用地として先行取得した下土狩地内の土地（長泉町下土狩475-4外1筆：204.79㎡）を令和5年度中に取得価格で一般会計へ売却したことによるものである。

また、財産運用（定期預金）による利子を基金へ積み立てた。

4 収入印紙等購買基金

収入印紙等購買基金は、静岡県が徴収する使用料、手数料として使用する静岡県収入証紙を売りさばくため設置されているものである。

この基金は4,000千円が原資として運用され、その状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度末 現 在 高 | 令和5年度中増減高 | | 令和5年度末 現 在 高 |
|------|-----------------|-----------|--------|-----------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 現 金 | 1,427 | 9,812 | 9,401 | 1,838 |
| 収入証紙 | 2,573 | 9,401 | 9,812 | 2,162 |
| 合 計 | 4,000 | 19,213 | 19,213 | 4,000 |

本年度の収入印紙等購買基金の回転率は2.45であった。

5 育英資金給付基金

町内在住の学業優良であり、かつ身体が強健でありながら、学資支弁が困難である町内在住の高校生に対し、奨学金給付を行うための基金である。

令和5年度中の新規給付者は9人で、年度末の総給付者は26人である。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度末 現 在 高 | 令和5年度中増減額 | | 令和5年度末 現 在 高 |
|-----|-----------------|-----------|-------|-----------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 現 金 | 27,547 | 1,010 | 2,184 | 26,373 |
| 合 計 | 27,547 | 1,010 | 2,184 | 26,373 |

む す び

む す び

本年度の一般会計・特別会計の総計決算額は、歳入 24,971,620 千円、歳出 24,433,879 千円で、前年度と比較すると、歳入は 429,205 千円（1.7%）の増加、歳出も 602,263 千円（2.5%）の増加となっている。

決算収支では、形式収支は 537,741 千円、実質収支は 466,018 千円で、いずれも黒字で、前年度の実績収支を控除した単年度収支は 193,760 千円の赤字となっている。

地方債の本年度末現在高は、一般会計 2,606,364 千円で、前年度に比べ 23,472 千円（0.9%）増加している。世代間の負担の公平性の観点も踏まえ、引き続き計画的な活用を図られるよう望むところである。

普通会計における財政指数を見ると、経常収支比率は 83.5%で、前年度に比べて 2.9 ポイント増加している。財政力指数は 1.14 で、前年度に比べ 0.04 ポイント減少している。依然として指数が 1 を超えていることから普通交付税の不交付団体となる。また、実質収支比率は 2.9%で、前年度に比べ 2.6 ポイント減少しており、一般的に望ましいとされている 3%から 5%をわずかに下回ったものの依然良好な水準にあると言える。

一般会計について

一般会計の決算額は、歳入 17,554,709 千円、歳出 17,183,210 千円で、前年度に比べ歳入は 401,045 千円（2.3%）、歳出は 633,143 千円（3.8%）といずれも増額となっている。

決算収支では、形式収支は 371,499 千円、実質収支は 299,776 千円の黒字、単年度収支については 252,800 千円の赤字となっている。

歳入を財源別に見ると、自主財源は 11,569,043 千円で、前年度に比べ 461,864 千円（4.2%）増加している。

一方、依存財源は 5,985,666 千円で、前年度に比べ 60,819 千円（1.0%）減少している。これは国庫支出金が前年度に比べ 114,851 千円（4.0%）減少したことによるもので、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などが増となったものの、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費補助金や価格高騰緊急支援給付金事業費補助金の減などによるものである。

それらの結果、自主財源の構成比は 65.9%となり、前年度に比べ 1.1 ポイント増加している。自主財源の構成比が前年度より増加した主な要因は、価格高騰緊急支援給付金事業費補助金の減による国庫支出金などの依存財源が減となった一方、個人町民税や固定資産税の増収により町税が増となったことなどによるものである。

歳入における収入未済額は274,662千円で、前年度に比べ78,286千円(22.2%)減少している。

収入未済額の約94.2%を占める町税の未済額の縮減に向け、滞納を生じさせない取り組みをはじめ早期の滞納整理等に取り組み、自主財源の確保、町民負担の公正性・公平性の確保等に努められたい。

次に、歳出では、目的別で構成割合をみると、民生費6,664,621千円(構成比38.8%)が最も大きく、次いで教育費2,464,944千円(構成比14.4%)、土木費2,464,344千円(構成比14.3%)の順となっている。

また、金額を見ると衛生費、災害復旧費、商工費などが前年度に比べて減となった一方、教育費、土木費、総務費などが増となっている。

教育費は439,885千円(21.7%)の増で、竹原グラウンド駐車場用地購入や小学校のバリアフリー化改修工事の実施などが要因となった。土木費は287,039千円(13.2%)の増で、下土狩駅駅前広場整備事業や鮎壺公園交流施設新築工事の実施などが要因となった。衛生費は、359,224千円(14.6%)の減で、パークゴルフ場の整備が完了したことに伴う減などが要因となった。

歳出決算を性質別に見ると、義務的経費は6,783,915千円で、前年度に比べ398,202千円(6.2%)増加している。義務的経費のうち、人件費は、保育園等の特別支援に係る加配保育士の増などにより前年度と比べて増となった。扶助費は、障害児通所給付事業費や民間保育所運営費扶助費の増などにより、前年度に比べ増となった。

投資的経費は2,426,115千円で、前年度に比べ218,185千円(9.9%)増加している。投資的経費のうち、普通建設事業費は、パークゴルフ場の整備が終了したことなどにより減となった一方、竹原グラウンド駐車場用地購入や下土狩駅駅前広場整備事業が増となったことが主な要因である。

災害復旧事業費は、令和3年7月豪雨に伴い令和4年度に繰り越して実施した農林施設及び公共土木施設の災害復旧の完了により皆減となった。

その他の経費は7,973,180千円で、前年度に比べ16,756千円(0.2%)増加している。その他の経費のうち物件費は、仮想化基盤構築業務や次期ネットワーク基盤構築業務の実施などが増となった主な要因である。補助費等は、緊急経済対策プレミアム付き商品券事業の完了に伴う減などにより、前年度に比べ減となった。

不用額は578,987千円で、前年度に比べ189,133千円(24.6%)減少し、予算に対する比率は3.2%で、前年度に比べ1.2ポイント減少している。

特別会計について

4 特別会計の決算額は、歳入 7,416,911 千円、歳出 7,250,669 千円で、前年度に比べ歳入は 28,160 千円(0.4%)増加し、歳出は 30,880 千円(0.4%)減少している。

決算収支において、実質収支は 166,242 千円の黒字、単年度収支も 59,040 千円の黒字となっている。一般会計からの繰入金の総額は 1,232,048 千円で、このうち法基準以外の繰入金が 10,085 千円(全額国保)で 0.8%を占めている。

事業の運営等にかかる経費としての繰入れが行われているが、財源の確保に努めるとともに、経費の削減、効率的な事業執行に取り組み、繰入れを最小限にされたい。

歳入における収入未済額は 115,826 千円で、前年度に比べ 15,135 千円(11.6%)減少している。このほとんどを占める国民健康保険事業特別会計の収入未済額は 109,599 千円で、前年度より 14,952 千円(12.0%)減少しているものの、依然として多額となっている。税込等の確保や負担の公平性を確保するうえにおいても、実効のある滞納整理に取り組み、収入未済額の縮減に一層の努力をされたい。

歳出の大半を占める保険給付費を見ると、国民健康保険事業では 2,182,318 千円(構成比 66.6%)で、前年度に比べ 124,419 千円(5.4%)減少している。また、介護保険事業では 2,698,999 千円で、前年度に比べ 94,882 千円(3.6%)増加している。いずれにおいても、保険事業の円滑な運営に期するため、医療、介護に対す給付費の適正化等を一層推進されたい。

以上、一般会計と特別会計の決算の概要、意見を述べたが、令和 5 年度は、令和 4 年当初からの原料高、原油高、円安などを背景とした物価高騰の波が町の財政状況にも大きな影響を与えた一方、5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されて以降、町民の生活や地域社会がこれまでの日常を徐々に取り戻しつつある中で、「第 5 次長泉町総合計画」の 3 年目として総合計画に掲げる 4 つの基本目標と一つの推進目標を軸とした各種政策に基づく予算執行が行われた。本町の財政の見通しは、歳入の根幹である町税の安定的な確保は見込まれるものの、少子高齢化、多様化を背景に社会保障関係費等の増加傾向や公共施設の更新時期を控え、長寿命化や建て替えなど膨大な費用が予想され、今後の財政運営に少なからず影響を及ぼすものと予測されている。

今後の行財政運営にあたっては、第 5 次総合計画に掲げる「みんなでつくる輝きつづける“ちょうどいい”まち」の実現に向け、効果的かつ効率的に各施策、事業が推進されることを期待するものである。

決算審査資料

決算審査資料目次

| | | |
|------|-----------|----|
| 別表 1 | 歳入歳出決算総括表 | 65 |
| 別表 2 | 歳入決算款別一覧表 | 66 |
| 別表 3 | 歳出決算款別一覧表 | 68 |
| 別表 4 | 町税収入状況表 | 70 |

歳入歳出決算総括表

(総計決算額)

| 区分 会計別 | 予算現額 | | 歳入 | | 歳出 | | | 歳入歳出差引額 | 翌年度へ繰越すべき財源 | 実質収支額 |
|-----------|----------------|--------|----------------|--------|----------------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|
| | 金額 | 構成比率 | 収入済額 | 構成比率 | 支出済額 | 構成比率 | 予算現額比率 | | | |
| 一般会計 | 17,985,551,000 | 70.2% | 17,554,709,226 | 70.3% | 17,183,209,912 | 70.3% | 95.5% | 371,499,314 | 71,723,000 | 299,776,314 |
| 国民健康保険事業 | 3,477,392,000 | 13.5% | 3,314,420,503 | 13.3% | 3,278,725,970 | 13.4% | 94.3% | 35,694,533 | | 35,694,533 |
| 後期高齢者医療 | 919,567,000 | 3.6% | 905,969,144 | 3.6% | 899,267,043 | 3.7% | 97.8% | 6,702,101 | | 6,702,101 |
| 介護保険事業 | 3,251,477,000 | 12.7% | 3,196,259,423 | 12.8% | 3,072,413,353 | 12.6% | 94.5% | 123,846,070 | | 123,846,070 |
| 土地取得事業 | 263,000 | 0.0% | 262,918 | 0.0% | 262,918 | 0.0% | 100.0% | 0 | | 0 |
| 計 | 7,648,699,000 | 29.8% | 7,416,911,988 | 29.7% | 7,250,669,284 | 29.7% | 94.8% | 166,242,704 | 0 | 166,242,704 |
| 合計 | 25,634,250,000 | 100.0% | 24,971,621,214 | 100.0% | 24,433,879,196 | 100.0% | 95.3% | 537,742,018 | 71,723,000 | 466,019,018 |

(単位:円)

(純計決算額)

| 区分 | 歳入 | | | 歳出 | | | 歳入歳出差引額 | |
|----------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|----------|
| | 総額 | 重複計算控除額 | 差引純歳入額 | 総額 | 重複計算控除額 | 差引純歳出額 | 差引純歳出額 | 純歳入歳出差引額 |
| 一般会計 | 17,554,709,226 | 48,965,350 | 17,505,743,876 | 17,183,209,912 | 1,232,048,954 | 15,951,160,958 | 1,554,582,918 | |
| 国民健康保険事業 | 3,314,420,503 | 230,479,431 | 3,083,941,072 | 3,278,725,970 | 0 | 3,278,725,970 | -194,784,898 | |
| 後期高齢者医療 | 905,969,144 | 427,852,251 | 478,116,893 | 899,267,043 | 9,341,402 | 889,925,641 | -411,808,748 | |
| 介護保険事業 | 3,196,259,423 | 573,717,272 | 2,622,542,151 | 3,072,413,353 | 39,623,948 | 3,032,789,405 | -410,247,254 | |
| 土地取得事業 | 262,918 | 0 | 262,918 | 262,918 | 0 | 262,918 | 0 | |
| 計 | 7,416,911,988 | 1,232,048,954 | 6,184,863,034 | 7,250,669,284 | 48,965,350 | 7,201,703,934 | -1,016,840,900 | |
| 合計 | 24,971,621,214 | 1,281,014,304 | 23,690,606,910 | 24,433,879,196 | 1,281,014,304 | 23,152,864,892 | 537,742,018 | |

(単位:円)

歳入決算款別一覽表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 | 予算現額 | | | 調定額 | | | 収入済額 | | | 不納欠損額 | | | 収入未済額 | | | | |
|-----|-------------|----------------|--------|----------------|--------|--------|----------------|--------|--------|--------|-------------|------|-------------|-------|------|-----|----|------|
| | | 金額 | 構成比率 | 調定額 | 金額 | 構成比率 | 調定額 | 金額 | 構成比率 | 調定額 | 金額 | 構成比率 | 調定額 | 金額 | 構成比率 | 調定額 | 金額 | 構成比率 |
| | 町 | 9,547,000,000 | 53.0% | 10,018,141,227 | 55.7% | 104.9% | 9,628,156,085 | 54.9% | 100.9% | 96.1% | 131,271,484 | 1.3% | 258,713,658 | 2.6% | | | | |
| | 地方議与税 | 116,000,000 | 0.0% | 119,747,000 | 0.7% | 103.2% | 119,747,000 | 0.7% | 103.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 利子割交付金 | 5,000,000 | 0.0% | 3,517,000 | 0.0% | 70.3% | 3,517,000 | 0.0% | 70.3% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 配当割交付金 | 50,000,000 | 0.3% | 54,619,000 | 0.3% | 109.2% | 54,619,000 | 0.3% | 109.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 50,000,000 | 0.3% | 88,605,000 | 0.5% | 177.2% | 88,605,000 | 0.5% | 177.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 法人事業税交付金 | 210,000,000 | 1.2% | 118,682,000 | 0.7% | 56.5% | 118,682,000 | 0.7% | 56.5% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 地方消費税交付金 | 1,155,000,000 | 6.4% | 1,118,646,000 | 6.2% | 96.9% | 1,118,646,000 | 6.4% | 96.9% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 40,000,000 | 0.2% | 41,707,680 | 0.2% | 104.3% | 41,707,680 | 0.2% | 104.3% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 自動車取得税交付金 | 1,000 | 0.0% | 1,549,085 | 0.0% | 皆増 | 1,549,085 | 0.0% | 皆増 | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 環境性能割交付金 | 17,000,000 | 0.1% | 17,864,000 | 0.1% | 105.1% | 17,864,000 | 0.1% | 105.1% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 地方特例交付金 | 56,000,000 | 0.3% | 56,313,000 | 0.3% | 100.6% | 56,313,000 | 0.3% | 100.6% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 地方交付税 | 15,000,000 | 0.1% | 29,488,000 | 0.2% | 196.6% | 29,488,000 | 0.2% | 196.6% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 交通安全対策特別交付金 | 10,000,000 | 0.1% | 7,774,000 | 0.1% | 77.7% | 7,774,000 | 0.1% | 77.7% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 分担金及び負担金 | 44,739,000 | 0.2% | 38,154,764 | 0.2% | 85.3% | 37,900,064 | 0.2% | 84.7% | 99.3% | 31,900 | 0.1% | 222,800 | 0.6% | | | | |
| | 使用料及び手数料 | 119,215,000 | 0.7% | 113,342,778 | 0.6% | 95.1% | 112,870,878 | 0.6% | 94.7% | 99.6% | 0 | 0.0% | 471,900 | 0.4% | | | | |
| | 国庫支出金 | 3,090,547,000 | 17.2% | 2,745,254,425 | 15.3% | 88.8% | 2,745,254,425 | 15.6% | 88.8% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 県支出金 | 1,286,335,000 | 7.2% | 1,198,900,388 | 6.7% | 93.2% | 1,198,900,388 | 6.8% | 93.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 財産収入 | 38,536,000 | 0.2% | 38,862,690 | 0.2% | 100.8% | 38,862,690 | 0.2% | 100.8% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 寄附金 | 30,840,000 | 0.2% | 22,886,500 | 0.1% | 74.2% | 22,886,500 | 0.1% | 74.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 繰入金 | 678,186,000 | 3.8% | 678,099,720 | 3.8% | 100.0% | 678,099,720 | 3.9% | 100.0% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 繰越金 | 603,597,000 | 3.4% | 603,597,049 | 3.4% | 100.0% | 603,597,049 | 3.4% | 100.0% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 諸収入 | 436,555,000 | 2.4% | 461,973,578 | 2.6% | 105.8% | 446,669,662 | 2.6% | 102.3% | 96.7% | 50,386 | 0.7% | 15,253,530 | 3.3% | | | | |
| | 町債 | 386,000,000 | 2.1% | 383,000,000 | 2.1% | 99.2% | 383,000,000 | 2.2% | 99.2% | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | | | | |
| | 一般会計合計 | 17,985,551,000 | 100.0% | 17,960,724,884 | 100.0% | 99.9% | 17,554,709,226 | 100.0% | 97.6% | 97.7% | 131,353,770 | 0.7% | 274,661,888 | 1.5% | | | | |

歳入決算款別一覽表

(単位:円)

| 會計別 | 区分 | 予算現額 | | 調定額 | | 収入済額 | | | 不納入損額 | | | 収入未済額 | | |
|----------|------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|--------|--------|-------------|-------|-------------|-------|---|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 予算現額比率 | 調定額対比 | 金額 | 調定額対比 | 金額 | 調定額対比 | |
| 国民健康保険事業 | 国民健康保険税 | 729,600,000 | 21.0% | 864,786,554 | 25.3% | 747,596,568 | 22.6% | 102.5% | 86.4% | 7,588,176 | 0.9% | 109,601,810 | 12.7% | |
| | 使用料及び手数料 | 1,000 | 0.0% | 700 | 0.0% | 700 | 0.0% | 70.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 国庫支出金 | 133,000 | 0.0% | 192,000 | 0.0% | 192,000 | 0.0% | 144.4% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 県支出金 | 2,422,260,000 | 69.7% | 2,236,724,413 | 65.2% | 2,236,724,413 | 67.5% | 92.3% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 財産収入 | 124,000 | 0.0% | 123,534 | 0.0% | 123,534 | 0.0% | 99.6% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 繰入金 | 276,238,000 | 7.9% | 276,235,431 | 8.0% | 276,235,431 | 8.3% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 繰越金 | 24,584,000 | 0.7% | 24,584,910 | 0.7% | 24,584,910 | 0.7% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 諸収入 | 24,452,000 | 0.7% | 28,960,147 | 0.8% | 28,962,947 | 0.9% | 118.4% | 100.0% | 0 | - | △ 2,800 | 0.0% | |
| | 計 | 3,477,392,000 | 100.0% | 3,431,607,689 | 100.0% | 3,314,420,503 | 100.0% | 95.3% | 96.6% | 7,588,176 | 0.2% | 109,599,010 | 3.2% | |
| | 後期高齢者医療保険料 | 460,000,000 | 50.0% | 449,527,198 | 49.4% | 446,603,319 | 49.3% | 97.1% | 99.3% | 1,288,341 | 0.3% | 1,655,538 | 0.4% | |
| 後期高齢者医療 | 繰入金 | 427,853,000 | 46.5% | 427,852,251 | 47.1% | 427,852,251 | 47.2% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 繰越金 | 11,450,000 | 1.3% | 11,450,402 | 1.3% | 11,450,402 | 1.3% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 諸収入 | 20,264,000 | 2.2% | 20,063,172 | 2.2% | 20,063,172 | 2.2% | 99.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| | 計 | 919,567,000 | 100.0% | 908,893,023 | 100.0% | 905,969,144 | 100.0% | 98.5% | 99.7% | 1,268,341 | 0.1% | 1,655,538 | 0.2% | |
| | 介護保険料 | 623,000,000 | 19.2% | 622,741,793 | 19.5% | 617,898,596 | 19.3% | 99.2% | 99.2% | 272,700 | 0.0% | 4,570,497 | 0.8% | |
| | 介護保険事業 | 国庫支出金 | 656,682,000 | 20.2% | 654,138,399 | 20.4% | 654,138,399 | 20.5% | 99.6% | 100.0% | 0 | - | 0 | - |
| | | 支払基金交付金 | 790,964,000 | 24.3% | 744,103,000 | 23.2% | 744,103,000 | 23.3% | 94.1% | 100.0% | 0 | - | 0 | - |
| | | 県支出金 | 436,291,000 | 13.4% | 435,513,036 | 13.6% | 435,513,036 | 13.6% | 99.8% | 100.0% | 0 | - | 0 | - |
| | | 財産収入 | 21,000 | 0.0% | 20,589 | 0.0% | 20,589 | 0.0% | 98.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - |
| | | 寄付金 | 1,000 | 0.0% | 0 | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - |
| 繰入金 | | 671,105,000 | 20.6% | 671,103,272 | 21.0% | 671,103,272 | 21.0% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| 繰越金 | | 71,168,000 | 2.2% | 71,168,407 | 2.2% | 71,168,407 | 2.2% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| 諸収入 | | 2,245,000 | 0.1% | 2,314,124 | 0.1% | 2,314,124 | 0.1% | 103.1% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| 計 | | 3,251,477,000 | 100.0% | 3,201,102,620 | 100.0% | 3,196,259,423 | 100.0% | 98.5% | 99.8% | 272,700 | 0.0% | 4,570,497 | 0.2% | |
| 財産収入 | | 263,000 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | |
| 計 | 263,000 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | 0 | - | | |
| 特別会計 | 特別会計 | 7,648,699,000 | - | 7,541,866,250 | - | 7,416,911,988 | - | 97.0% | 98.3% | 9,129,217 | 0.1% | 115,825,045 | 1.6% | |
| | 総計 | 25,634,250,000 | 100.0% | 25,502,591,134 | 100.0% | 24,971,621,214 | 100.0% | 97.5% | 97.4% | 140,482,987 | 0.6% | 390,486,933 | 1.5% | |

歳出決算款別一覽表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 | | 予算現額 | | 支出済額 | | 翌年度繰越額 | | 不用額 | |
|-----|----|---|----------------|--------|----------------|--------|-------------|-------------|--------|--------|
| | 款別 | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 繰越明許費 | 金額 | 構成比率 | 予算現額比率 |
| | 議 | 会 | 139,052,000 | 0.8% | 133,889,361 | 0.8% | 0 | 5,162,639 | 0.9% | 3.7% |
| | 総 | 務 | 1,975,915,000 | 11.0% | 1,894,644,689 | 11.0% | 17,193,000 | 64,077,311 | 11.1% | 3.2% |
| | 民 | 生 | 6,999,496,000 | 38.9% | 6,664,621,187 | 38.8% | 124,160,000 | 210,714,813 | 36.4% | 3.0% |
| | 衛 | 生 | 2,172,609,000 | 12.1% | 2,095,621,355 | 12.2% | 5,105,000 | 71,882,645 | 12.4% | 3.3% |
| | 労 | 働 | 45,455,000 | 0.3% | 44,889,315 | 0.3% | 0 | 565,685 | 0.1% | 1.2% |
| | 農 | 林 | 115,189,000 | 0.6% | 107,317,946 | 0.6% | 0 | 7,871,054 | 1.4% | 6.8% |
| | 商 | 工 | 243,554,000 | 1.4% | 228,741,756 | 1.3% | 0 | 14,812,244 | 2.5% | 6.1% |
| | 土 | 木 | 2,614,910,000 | 14.5% | 2,464,344,324 | 14.3% | 76,896,000 | 73,669,676 | 12.7% | 2.8% |
| | 消 | 防 | 666,924,000 | 3.7% | 660,147,872 | 3.8% | 0 | 6,776,128 | 1.2% | 1.0% |
| | 教 | 育 | 2,559,213,000 | 14.2% | 2,464,943,954 | 14.4% | 0 | 94,269,046 | 16.3% | 3.7% |
| | 災 | 害 | 40,000 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 40,000 | 0.0% | 100.0% |
| | 公 | 債 | 365,000,000 | 2.0% | 364,021,797 | 2.1% | 0 | 978,203 | 0.2% | 0.3% |
| | 諸 | 支 | 60,028,000 | 0.3% | 60,026,356 | 0.4% | 0 | 1,644 | 0.0% | 0.0% |
| | 予 | 備 | 28,166,000 | 0.2% | 0 | 0.0% | 0 | 28,166,000 | 4.8% | 100.0% |
| | 一 | 般 | 17,985,551,000 | 100.0% | 17,183,209,912 | 100.0% | 223,354,000 | 578,987,088 | 100.0% | 3.2% |

歳出決算款別一覽表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 | 予算現額 | | 支出済額 | | 翌年度繰越額 | | 不用額 | | |
|----------|----------------|----------------|---------------|----------------|------------|-------------|-------------|-----------|--------|------|
| | | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 繰越明許費 | 金額 | 構成比率 | 予算現額比率 | |
| 国民健康保険事業 | 総務費 | 47,913,000 | 1.4% | 45,291,683 | 1.4% | 0 | 2,621,317 | 1.3% | 5.5% | |
| | 保険給付費 | 2,371,380,000 | 68.2% | 2,182,318,195 | 66.6% | 0 | 189,061,805 | 95.1% | 8.0% | |
| | 国民健康保険事業費納付金 | 968,167,000 | 27.8% | 968,164,897 | 29.5% | 0 | 2,103 | 0.0% | 0.0% | |
| | 共同事業拠出金 | 1,000 | 0.0% | 98 | 0.0% | 0 | 902 | 0.0% | 90.2% | |
| | 保健事業費 | 43,283,000 | 1.2% | 38,998,680 | 1.2% | 0 | 4,284,320 | 2.2% | 9.9% | |
| | 基金積立金 | 24,124,000 | 0.7% | 24,123,534 | 0.7% | 0 | 466 | 0.0% | 0.0% | |
| | 諸支出名 | 19,941,000 | 0.6% | 19,828,883 | 0.6% | 0 | 112,117 | 0.1% | 0.6% | |
| | 予備費 | 2,583,000 | 0.1% | 0 | — | 0 | 2,583,000 | 1.3% | 100.0% | |
| | 計 | 3,477,392,000 | 100.0% | 3,278,725,970 | 100.0% | 0 | 198,666,030 | 100.0% | 5.7% | |
| | 後期高齢者医療 | 総務費 | 35,922,000 | 3.9% | 32,973,384 | 3.7% | 0 | 2,948,616 | 14.5% | 8.2% |
| 介護保険事業 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 872,793,000 | 94.9% | 856,829,457 | 95.3% | 0 | 15,963,543 | 78.7% | 1.8% | |
| | 諸支出名 | 9,852,000 | 1.1% | 9,464,202 | 1.0% | 0 | 387,798 | 1.9% | 3.9% | |
| | 予備費 | 1,000,000 | 0.1% | 0 | — | 0 | 1,000,000 | 4.9% | 100.0% | |
| | 計 | 919,567,000 | 100.0% | 899,267,043 | 100.0% | 0 | 20,299,957 | 100.0% | 2.2% | |
| | 介護保険事業 | 総務費 | 99,684,000 | 3.1% | 95,665,918 | 3.1% | 0 | 4,018,082 | 2.2% | 4.0% |
| | 保険給付費 | 2,856,225,000 | 87.8% | 2,698,999,309 | 87.9% | 0 | 157,225,691 | 87.8% | 5.5% | |
| | 地域支援事業費 | 218,191,000 | 6.7% | 205,684,060 | 6.7% | 0 | 12,506,940 | 7.0% | 5.7% | |
| | 基金積立金 | 21,000 | 0.0% | 20,589 | 0.0% | 0 | 411 | 0.0% | 2.0% | |
| | 諸支出名 | 72,356,000 | 2.2% | 72,043,477 | 2.3% | 0 | 312,523 | 0.2% | 0.4% | |
| | 予備費 | 5,000,000 | 0.2% | 0 | — | 0 | 5,000,000 | 2.8% | 100.0% | |
| 計 | 3,251,477,000 | 100.0% | 3,072,413,353 | 100.0% | 0 | 179,063,647 | 100.0% | 5.5% | | |
| 得土地事業取 | 諸支出名 | 263,000 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 0 | 82 | 100.0% | 0.0% | |
| | 計 | 263,000 | 100.0% | 262,918 | 100.0% | 0 | 82 | 100.0% | 0.0% | |
| 特別会計 | 特別会計合計 | 7,648,699,000 | — | 7,250,669,284 | — | 0 | 398,029,716 | — | 5.2% | |
| | 総計 | 25,634,250,000 | — | 24,433,879,196 | — | 223,354,000 | 977,016,804 | — | 3.8% | |

町税収入状況表

(単位:円)

| 税目 | 区分 | 予算現額 | | 調定額 | | 収入済額 | | | 収入未済額 | | | | |
|-------|---------------|---------------|----------------|---------------|------------|---------------|--------|--------|--------|-------------|------------|-------------|-------------|
| | | 予算現額 | 調定額 | 現年課税分 | 滞納繰越分 | 計 | 構成比率 | 予算現額対比 | 調定額対比 | 不納欠損額 | 現年課税分 | 滞納繰越分 | 計 |
| 町民税 | 個人町民税 | 3,885,200,000 | 4,015,945,141 | 3,909,838,078 | 23,539,103 | 3,933,377,181 | 40.9% | 101.2% | 97.9% | 3,477,949 | 27,861,402 | 51,228,609 | 79,090,011 |
| | 法人町民税 | 3,290,000,000 | 3,448,464,541 | 3,346,702,278 | 22,039,103 | 3,368,741,381 | 35.0% | 102.4% | 97.7% | 3,282,149 | 26,563,402 | 49,877,609 | 76,441,011 |
| | 固定資産税 | 595,200,000 | 567,480,600 | 563,135,800 | 1,500,000 | 564,635,800 | 5.9% | 94.9% | 99.5% | 195,800 | 1,298,000 | 1,351,000 | 2,649,000 |
| 固定資産税 | 固定資産税 | 4,724,800,000 | 5,023,627,606 | 4,713,916,414 | 13,409,900 | 4,727,326,314 | 49.1% | 100.1% | 94.1% | 127,292,892 | 48,198,686 | 120,809,714 | 169,008,400 |
| | 固有資産等所在市町村交付金 | 4,715,000,000 | 5,013,820,106 | 4,704,108,914 | 13,409,900 | 4,717,518,814 | 49.0% | 100.1% | 94.1% | 127,292,892 | 48,198,686 | 120,809,714 | 169,008,400 |
| 軽自動車税 | 環境性能割 | 9,800,000 | 9,807,500 | 9,807,500 | - | 9,807,500 | 0.1% | 100.1% | 100.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 種別割 | 108,000,000 | 121,605,857 | 116,754,000 | 827,087 | 117,581,087 | 1.2% | 108.9% | 96.7% | 249,570 | 1,193,500 | 2,581,700 | 3,775,200 |
| | 町たばこ税 | 6,600,000 | 8,445,200 | 8,445,200 | - | 8,445,200 | 0.1% | 128.0% | 100.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 入湯税 | 入湯税 | 101,400,000 | 113,160,657 | 108,308,800 | 827,087 | 109,135,887 | 1.1% | 108% | 96.4% | 249,570 | 1,193,500 | 2,581,700 | 3,775,200 |
| | 都市計画税 | 280,000,000 | 299,242,250 | 299,242,250 | - | 299,242,250 | 3.1% | 106.9% | 100.0% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 都市計画税 | 都市計画税 | 1,200,000 | 2,840,973 | 542,400 | 0 | 542,400 | 0.0% | 45.2% | 19.1% | 56,850 | 1,089,450 | 1,152,273 | 2,241,723 |
| | 合計 | 547,800,000 | 554,879,400 | 548,206,087 | 1,880,766 | 550,086,853 | 5.7% | 100.4% | 99.1% | 194,223 | 2,260,113 | 2,338,211 | 4,598,324 |
| 合計 | | 9,547,000,000 | 10,018,141,227 | 9,588,499,229 | 39,656,856 | 9,628,156,085 | 100.0% | 100.9% | 96.1% | 131,271,484 | 80,603,151 | 178,110,507 | 258,713,658 |

水道事業会計

長 監 査 第 1 6 号
令和 6 年 8 月 1 日

長泉町長 池 田 修 様

長泉町監査委員 村 田 正 志

長泉町監査委員 井 出 春 彦

令和 5 年度長泉町水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき審査を付された令和 5 年度長泉町水道事業会計決算、証書類、事業報告書及び政令で定めるその他の書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和5年度長泉町水道事業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和5年度長泉町水道事業会計決算

上記決算に関する証書類、事業報告書、収益費用明細書、固定資産明細書及び企業債明細書

第2 審査の期間

令和6年7月2日から令和6年7月19日

第3 審査の方法

審査にあたっては、決算書類が関係法令に準拠して作成されているか、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを確認するため、会計諸帳簿等証書類との照合を行ったほか、関係職員の説明を聴取するとともに、経営内容について、年度比較により事業の推移を把握、分析した。

第4 審査の結果

審査に付された決算書類は、関係法令に準拠して作成されており、計数は証書類と符合し正確で、経営成績及び財産状態を適正に表示しているものと認められた。

決算の概要は、次のとおりである。

決算の概要

1 事業の概要

(1) 業務状況

当該年度の給水戸数は 20,348 戸で、前年度に比べ 244 戸(1.2%)増加し、給水人口は 41,989 人で、227 人(0.5%)増加している。行政区域内人口に対する普及率は、前年度と同じ 96.5%である。

年間総配水量は 4,795,192 m³で、前年度に比べ 78,622 m³(1.6%)減少しており、年間有収水量も 4,769,793 m³で 76,518 m³(1.6%)減少している。

また、年間総配水量に対する有収水量は 99.5%で、前年度に比べ 0.1 ポイント増加している。

業務の状況は、次表のとおりである。

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|-------------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増 減 | 比率 |
| 行政区域内人口(人) | 43,513 | 43,268 | 245 | 100.6 |
| 給水人口(人) | 41,989 | 41,762 | 227 | 100.5 |
| 給水戸数(戸) | 20,348 | 20,104 | 244 | 101.2 |
| 普及率(%) | 96.5 | 96.5 | 0 | 100.0 |
| 年間総配水量(m ³) | 4,795,192 | 4,873,814 | △78,622 | 98.4 |
| 年間有収水量(m ³) | 4,769,793 | 4,846,311 | △76,518 | 98.4 |
| 有収率(%) | 99.5 | 99.4 | 0.1 | 100.1 |

(2) 建設改良事業の状況

当年度の取水設備改良費は 176,546 千円で、長泉第2浄水場電気設備更新工事等を実施している。また、配水設備改良費においては、275,397 千円で、町道 825 号線配水本管新設工事等を実施し、延長 1,001.4mの配水管を布設している。

(3) 施設の利用状況

当年度の1日平均配水量は 13,102 m³で、前年度に比べ 251 m³(1.9%)の減少、1日最大配水量は 17,306 m³で 2,235 m³(14.8%)の増となっている。また、1日配水能力は、前年度と同じ 19,400 m³である。

配水設備の利用状況を見ると、施設利用率は 67.5%と、前年度と比べ 1.3 ポイント減少している。

この数値は、配水施設が有効に活用されているか判断を示すものとして、一般的に利用されているもので、同規模団体平均(総務省編集「地方公営企業年鑑」の給水人口3万人以上5万人未満の事業体の令和4年度決算等に基づく数値)を上回っている。

配水施設能力の適切性を見る最大稼働率は 77.7%から 89.2%へと、前年度に比べ 11.5 ポイント増加している。

また、配水施設が平均的に稼働しているかを示す負荷率は 88.6%から 75.7%へと、12.9 ポイント減少している。

施設利用率、最大稼働率、負荷率は、いずれも望ましい数値を示している。施設の利用状況は、次表のとおりである。

(単位：m³・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | | 同規模 団体平均 |
|-------------------|--------|--------|-------|-------|-------------|
| | | | 増 減 | 比率 | |
| 1 日 配 水 能 力 (A) | 19,400 | 19,400 | 0 | 100.0 | - |
| 1 日 最 大 配 水 量 (B) | 17,306 | 15,071 | 2,235 | 114.8 | - |
| 1 日 平 均 配 水 量 (C) | 13,102 | 13,353 | △251 | 98.1 | - |
| 施 設 利 用 率 (C/A) | 67.5 | 68.8 | △1.3 | 98.1 | 59.5 |
| 最 大 稼 働 率 (B/A) | 89.2 | 77.7 | 11.5 | 114.8 | 73.8 |
| 負 荷 率 (C/B) | 75.7 | 88.6 | △12.9 | 85.4 | 80.7 |

2 予算の執行状況（消費税及び地方消費税を含む。）

収益的収支及び資本的収支の決算額等は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 収入率 |
|-------------------|---------|---------|--------|---------|
| 水 道 事 業 収 益 | 543,000 | 543,731 | 731 | 100.1 |
| 営 業 収 益 | 482,688 | 484,182 | 1,494 | 100.3 |
| 給 水 収 益 | 446,720 | 448,468 | 1,748 | 100.4 |
| 受 託 工 事 収 益 | 1,231 | 712 | △519 | 57.8 |
| そ の 他 営 業 収 益 | 34,737 | 35,002 | 265 | 100.8 |
| 営 業 外 収 益 | 60,312 | 59,549 | △763 | 98.7 |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 311 | 539 | 228 | 173.3 |
| 雑 収 益 | 1 | 388 | 387 | 38800.0 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 額 | 60,000 | 58,622 | △1,378 | 97.7 |

水道事業収益の決算額は543,731千円で、予算額に対し731千円増加し、収入率100.1%となっている。

水道事業収益の増加は、営業収益1,494千円(0.3%)の増加によるものである。

営業収益の増加は、主に給水収益が当初見込みより増加し、1,748千円(0.4%)予算額を上回ったものによるものである。

営業外収益の減少は、主に長期前受金戻入額が1,378千円(2.3%)減少したことによるものである。

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------|---------|--------|-------|
| 水道事業費用 | 510,685 | 441,770 | 68,915 | 86.5 |
| 営業費用 | 495,580 | 441,678 | 53,902 | 89.1 |
| 原水及び浄水費 | 94,744 | 58,146 | 36,598 | 61.4 |
| 配水及び給水費 | 51,127 | 43,305 | 7,822 | 84.7 |
| 受託工事費 | 1,100 | 164 | 936 | 14.9 |
| 業務費 | 87,097 | 85,214 | 1,883 | 97.8 |
| 総係費 | 42,512 | 39,500 | 3,012 | 92.9 |
| 減価償却費 | 212,598 | 212,597 | 1 | 100.0 |
| 資産減耗費 | 6,402 | 2,752 | 3,650 | 43.0 |
| 営業外費用 | 12,200 | 92 | 12,108 | 0.8 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 100 | 92 | 8 | 92.0 |
| 雑支出 | 100 | 0 | 100 | - |
| 支払消費税 | 12,000 | 0 | 12,000 | - |
| 特別損失 | 10 | 0 | 10 | - |
| 予備費 | 2,895 | 0 | 2,895 | - |

水道事業費用の決算額は441,770千円で、予算額に対し執行率は86.5%、68,915千円の不用額を生じている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 収入率 |
|-------|--------|--------|-------|-------|
| 資本的収入 | 25,600 | 34,507 | 8,907 | 134.8 |
| 工事負担金 | 25,600 | 34,507 | 8,907 | 134.8 |

資本的収入の決算額は34,507千円で、予算額に対し8,907千円増加し、収入率は134.8%となっている。これは、工事負担金が予想を上回ったことによるものである。

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
|---------|---------|---------|--------|------|
| 資本的支出 | 529,028 | 456,708 | 72,320 | 86.3 |
| 建設改良費 | 524,233 | 453,366 | 70,867 | 86.5 |
| 取水設備改良費 | 214,210 | 176,546 | 37,664 | 82.4 |
| 配水設備改良費 | 307,023 | 275,397 | 31,626 | 89.7 |
| 固定資産購入費 | 3,000 | 1,423 | 1,577 | 47.4 |
| 企業債償還金 | 3,350 | 3,342 | 8 | 99.8 |

資本的支出の決算額は456,708千円で、予算額に対し執行率は86.3%、72,320千円の不用額を生じている。

不用額の主なものは、取水設備改良費70,867千円である。これは主に、入札によって支出が抑えられたことによるものである。

なお、資本的収入34,507千円が、資本的支出456,708千円に対して不足する額422,201千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,706千円、過年度分損益勘定留保資金68,138千円、当年度分損益勘定留保資金156,357千円、建設改良積立金161,000千円で補てんしている。

3 経営成績（消費税及び地方消費税を含まない。）

営業成績を示す総収益、総費用等は、次のとおりである。

(1) 総収益及び総費用

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 499,871 | 509,393 | 491,715 | △9,522 | 98.1 |
| 総 費 用 (B) | 426,066 | 417,072 | 400,222 | 8,994 | 102.2 |
| 損 益 (A-B) | 73,805 | 92,321 | 91,493 | △18,516 | 79.9 |

当年度の総収益499,871千円に対し、総費用が426,066千円で73,805千円の純利益を計上している。

これらを前年度と比較すると、総収益は9,522千円(1.9%)減少し、総費用は8,994千円(2.2%)増加し、純利益は18,516千円(20.1%)減少している。

なお、純利益73,805千円は、当年度未処分利益剰余金として、建設改良積立金へ積み立てることになっている。

(2) 収益

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|-------------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 営 業 収 益 | 440,328 | 449,374 | 430,202 | △9,046 | 98.0 |
| 給 水 収 益 | 407,699 | 411,849 | 402,067 | △4,150 | 99.0 |
| 受 託 工 事 収 益 | 648 | 508 | 653 | 140 | 127.6 |
| そ の 他 営 業 収 益 | 31,981 | 37,017 | 27,482 | △5,036 | 86.4 |
| 営 業 外 収 益 | 59,543 | 60,018 | 61,513 | △475 | 99.2 |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 539 | 775 | 843 | △236 | 69.5 |
| 長 期 前 受 金 戻 入 額 | 58,622 | 59,210 | 60,648 | △588 | 99.0 |
| 雑 収 入 | 382 | 33 | 22 | 349 | 1157.6 |
| 収 益 合 計 | 499,871 | 509,392 | 491,715 | △9,521 | 98.1 |

営業収益が 9,046 千円(2.0%)減少しているのは、給水収益が 4,150 千円(1.0%)減少していることなどによるものである。

(3) 費用

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|---------|--------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 営 業 費 用 | 425,974 | 416,683 | 399,044 | 9,291 | 102.2 |
| 原水及び浄水費 | 53,092 | 63,011 | 47,174 | △9,919 | 84.3 |
| 配水及び給水費 | 40,517 | 36,971 | 39,605 | 3,546 | 109.6 |
| 受託工事費 | 164 | 0 | 91 | 164 | 皆増 |
| 業務費 | 77,467 | 72,408 | 67,318 | 5,059 | 107.0 |
| 総係費 | 39,386 | 37,776 | 36,938 | 1,610 | 104.3 |
| 減価償却費 | 212,597 | 205,988 | 203,798 | 6,609 | 103.2 |
| 資産減耗費 | 2,751 | 529 | 4,120 | 2,222 | 520.0 |
| その他営業費用 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 営業外費用 | 92 | 389 | 1,178 | △297 | 23.7 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 92 | 389 | 1,177 | △297 | 23.7 |
| 雑支出 | 0 | 0 | 1 | 0 | - |
| 費用合計 | 426,066 | 417,072 | 400,222 | 8,994 | 102.2 |

営業費用が 9,291 千円 (2.2%) 増加しているのは、主に減価償却費が 6,609 千円 (3.2%) 増加していることなどによるものである。

(4) 費用性質別構成比

営業費用の性質別構成比は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減額 | 比率 |
| 職員給与費 | 37,551 | 8.8 | 36,488 | 8.8 | 1,063 | 102.9 |
| 通信運搬費 | 3,168 | 0.7 | 2,986 | 0.7 | 182 | 106.1 |
| 委託料 | 104,313 | 24.5 | 102,406 | 24.6 | 1,907 | 101.9 |
| 修繕費 | 18,214 | 4.3 | 17,020 | 4.1 | 1,194 | 107.0 |
| 動力費 | 29,697 | 7.0 | 37,136 | 8.9 | △7,439 | 80.0 |
| 薬品費 | 2,170 | 0.5 | 1,784 | 0.4 | 386 | 121.6 |
| 材料費 | 4,849 | 1.1 | 2,675 | 0.6 | 2,174 | 181.3 |
| 減価償却費 | 212,597 | 49.9 | 205,988 | 49.4 | 6,609 | 103.2 |
| 資産減耗費 | 2,751 | 0.6 | 529 | 0.1 | 2,222 | 520.0 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 92 | 0.1 | 389 | 0.1 | △297 | 23.7 |
| その他 | 10,664 | 2.5 | 9,671 | 2.3 | 993 | 110.3 |
| 合計 | 426,066 | 100.0 | 417,072 | 100.0 | 8,994 | 102.2 |

総費用に占める営業費用の性質別構成比を見ると、前年度と同様に、減価償却費が 49.9% (212,597 千円) で最も高く、次いで委託料 24.5% (104,313 千円)、職員給与費 8.8% (37,551 千円) の順となっている。

(5) 供給単価と給水単価

1 m³当たりの供給単価と給水原価は次表のとおりである。

(単位：円・m³・%)

| 区 分 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比較 | |
|------------------|-----------------|-------------|-------------|------------|-------|
| | | | | 増減額(量) | 比率 |
| 供 | 給 単 価 (B/A) | 85.48 | 84.98 | 0.50 | 100.6 |
| 給 | 水 原 価 (F/A) | 89.29 | 86.05 | 3.24 | 103.8 |
| 販 売 利 益 | | △3.81 | △1.07 | △2.74 | 356.1 |
| 算 出 基 礎 | 有 収 水 量 (A) | 4,769,793 | 4,846,311 | △76,518 | 98.4 |
| | 給 水 収 益 (B) | 407,699,406 | 411,849,420 | △4,150,014 | 99.0 |
| | 経 常 費 用 (C) | 426,065,782 | 417,071,904 | 8,993,878 | 102.2 |
| | 受 託 工 事 費 (D) | 164,269 | 0 | 164,269 | 皆増 |
| | 材 料 売 却 原 価 (E) | 0 | 0 | 0 | - |
| | [C-(D+E)]=(F) | 425,901,513 | 417,071,904 | 8,829,609 | 102.1 |

※ 経常費用＝営業費用＋営業外費用

当該年度における 1 m³当たりの供給単価が 85 円 48 銭に対し、給水原価は 89 円 29 銭となっている。

これらを前年度と比較すると、供給単価は 50 銭(0.6%)増加、給水原価は 3 円 24 銭増加し、販売利益は 2 円 74 銭減少している。

4 財政状態（消費税及び地方消費税を含まない。）

当該年度の資産総額は7,313,481千円で、これから負債額1,697,359千円を除いた純資産額は5,616,122千円となっている。この純資産額は、前年度(5,542,318千円)と比較すると73,804千円(1.3%)増加している。

(1) 資産

当該年度末の資産は7,313,481千円で、前年度に比べ116,844千円(1.6%)増加している。これは主に有形固定資産199,596千円(3.6%)の増によるものである。

資産の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 固 定 資 産 | 5,793,114 | 5,593,518 | 5,438,592 | 199,596 | 103.6 |
| 有 形 固 定 資 産 | 5,793,099 | 5,593,503 | 5,438,577 | 199,596 | 103.6 |
| 土 地 | 158,256 | 158,256 | 158,256 | 0 | 100.0 |
| 建 物 | 197,152 | 205,117 | 213,083 | △7,965 | 96.1 |
| 構 築 物 | 4,868,687 | 4,751,078 | 4,692,802 | 117,609 | 102.5 |
| 機 械 及 び 装 置 | 567,015 | 477,063 | 372,447 | 89,952 | 118.9 |
| 車 両 運 搬 具 | 254 | 254 | 254 | 0 | 100.0 |
| 工 具 器 具 備 品 | 1,735 | 1,735 | 1,735 | 0 | 100.0 |
| 建 設 仮 勘 定 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 投 資 | 15 | 15 | 15 | 0 | 100.0 |
| そ の 他 投 資 | 15 | 15 | 15 | 0 | 100.0 |
| 流 動 資 産 | 1,520,367 | 1,603,119 | 1,628,430 | △82,752 | 94.8 |
| 現 金 及 び 預 金 | 1,470,360 | 1,551,300 | 1,596,170 | △80,940 | 94.8 |
| 未 収 金 | 31,793 | 33,285 | 14,782 | △1,492 | 95.5 |
| 貯 蔵 品 | 15,264 | 15,584 | 14,528 | △320 | 97.9 |
| 前 払 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| そ の 他 流 動 資 産 | 2,950 | 2,950 | 2,950 | 0 | 100.0 |
| 資 産 合 計 | 7,313,481 | 7,196,637 | 7,067,022 | 116,844 | 101.6 |

流動資産の減少は、主に現金及び預金の減によるものである。

(2) 負債及び資本

当年度末の負債は1,697,359千円で前年度に比べ43,040千円(2.6%)増加している。これは主に未払金の増によるものである。

当年度末の資本は5,616,122千円で、前年度に比べ73,804千円(1.3%)増加している。これは主に剰余金65,185千円(4.5%)の増によるものである。

負債・資本の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|----------------|-----------|-----------|-----------|---------|--------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 固定負債 | 39,397 | 39,397 | 42,739 | 0 | 100.0 |
| 企業債 | 0 | 0 | 3,342 | 0 | - |
| 引当金 | 39,397 | 39,397 | 39,397 | 0 | 100.0 |
| 流動負債 | 227,841 | 157,550 | 96,734 | 70,291 | 144.6 |
| 企業債 | 0 | 3,343 | 8,619 | △3,343 | 皆減 |
| 未払金 | 199,413 | 123,606 | 53,503 | 75,807 | 161.3 |
| 引当金 | 2,219 | 2,000 | 2,092 | 219 | 111.0 |
| その他流動負債 | 26,209 | 28,601 | 32,520 | △2,392 | 91.6 |
| 繰延収益 | 1,430,121 | 1,457,372 | 1,477,552 | △27,251 | 98.1 |
| 負債合計 | 1,697,359 | 1,654,319 | 1,617,025 | 43,040 | 102.6 |
| 資本金 | 4,111,975 | 4,103,356 | 4,083,884 | 8,619 | 100.2 |
| 剰余金 | 1,504,147 | 1,438,962 | 1,366,113 | 65,185 | 104.5 |
| 資本剰余金 | 88,946 | 88,946 | 88,946 | 0 | 100.0 |
| 利益剰余金 | 1,415,201 | 1,350,016 | 1,277,167 | 65,185 | 104.8 |
| 減債積立金 | 0 | 3,343 | 11,961 | △3,343 | 皆減 |
| 建設改良積立金 | 1,177,054 | 1,245,734 | 1,154,241 | △68,680 | 94.5 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 73,805 | 92,320 | 91,493 | △18,515 | 79.9 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | 164,342 | 8,619 | 19,472 | 155,723 | 1906.7 |
| 資本合計 | 5,616,122 | 5,542,318 | 5,449,997 | 73,804 | 101.3 |
| 負債資本合計 | 7,313,481 | 7,196,637 | 7,067,022 | 116,844 | 101.6 |

(3) 財務比率

財務状態を示す、主な財務比率の推移は、次表のとおりである。(単位：%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 同規模団体平均 |
|-------------|-------|--------|--------|---------|
| 流動比率 | 667.3 | 1017.5 | 1683.4 | 345.9 |
| 自己資本構成比率 | 96.3 | 97.3 | 98.0 | 70.9 |
| 固定資産対長期資本比率 | 81.8 | 79.5 | 78.0 | 90.0 |

※算式：流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100
自己資本構成比率 = 自己資本(自己資本金 + 剰余金) ÷ 総資本(負債 + 資本) × 100
固定資産対長期資本比率 = 固定資産 ÷ (資本金 + 剰余金 + 固定負債) × 100

財務比率について見ると、流動比率は、短期債務に対する支払能力を示し、流動性を確保するため理想される比率は、200%以上とされている。

当年度の流動比率は 667.3%で、前年度に比べ 350.2 ポイント減少しているが、同規模団体平均を上回っている。

自己資本構成比率は、自己資本の調達度を示し、高いほど他人資本が入らず事業経営が安定しているとされている。

当年度の自己資本構成比率は96.3%で、前年度に比べ1.0ポイント低下しているが、同規模団体平均を上回っている。

また、固定資本対長期資本比率は、事業の固定的・長期的安全性を見るもので、常に100%以下で低いほど望ましいとされている。当年度の固定資産対長期資本比率は81.8%で、前年度に比べ2.3ポイント上昇しているが、同規模団体平均を下回っている。

これらの財務比率は、理想あるいは望ましいとされる数値を示している。

5 むすび

令和5年度における業務状況等は、前述のとおり、当年度末の給水人口及び行政区域内人口は、前年度に比べ増加しているが、結果として普及率は96.5%と前年度と同様となっている。また、年間総配水量が前年度に比べ1.6%減少し、年間有収水量が前年度に比べ1.6%減少している。

施設の利用状況については、施設利用率、最大稼働率、負荷率は、いずれも望ましい水準に達しており、水道施設の効率性は保たれている。

また、財政状態については、流動比率、自己資本構成比率、固定資産対長期資本比率は、いずれも理想あるいは望ましいとされる数値を示しており、水道事業の健全性は保たれている。

上下水道窓口等業務委託については、滞納整理、給水停止事務を含む徴収事務、日常水質検査、施設点検をその業務範囲としており、効率化が図られている。

本町の事業経営の見通しは、住宅等の建設によって給水戸数・給水人口は伸びているが、節水意識の浸透と節水型機器の発達・普及等により水道料金収入は伸び悩んでいる。

他方では老朽化した水道施設の更新等が見込まれており、支出の増大が予想される。

今後の事業経営に当たっては、一層の経営の安定化と健全な財政の維持に努めつつ、地震等に対する危機管理体制の強化の推進を含め、安全、良質な水道水の安定供給を望むところである。

水道事業会計

決算審査資料

水道事業会計決算審査資料目次

| | | |
|-----|------------|----|
| 第1表 | 財務分析及び経営分析 | 87 |
| 第2表 | 業務実績推移表 | 88 |
| 第3表 | 損益計算書 | 89 |
| 第4表 | 貸借対照表 | 90 |
| 第5表 | 性質別費用推移表 | 91 |

第1表

財務分析及び経営分析(水道事業会計)

構成比率

| | | | |
|----------|----------------|---------------|--------|
| 自己資本構成比率 | 資本金＋剰余金＋繰延収益 | 7,046,243,088 | 96.3 % |
| | 負債資本合計 | 7,313,481,081 | |
| 固定資産構成比率 | 固定資産 | 5,793,113,837 | 66.3 % |
| | 固定資産＋流動資産＋繰延収益 | 8,743,601,646 | |
| 固定負債構成比率 | 固定負債 | 39,396,594 | 0.5 % |
| | 負債資本合計 | 7,313,481,081 | |

財務比率

| | | | |
|-------------|-------------------|---------------|---------|
| 固定資産対長期資本比率 | 固定資産 | 5,793,113,837 | 81.8 % |
| | 固定負債＋資本金＋剰余金＋繰延収益 | 7,085,639,682 | |
| 流動比率 | 流動資産 | 1,520,367,244 | 667.3 % |
| | 流動負債 | 227,841,399 | |
| 固定比率 | 固定資産 | 5,793,113,837 | 82.2 % |
| | 資本金＋剰余金＋繰延収益 | 7,046,243,088 | |
| 企業債元金給水収益比率 | 企業債元金 | 0 | 0.0 % |
| | 給水収益 | 407,699,406 | |
| 企業債利息給水収益比率 | 企業債等利息 | 91,779 | 0.0 % |
| | 給水収益 | 407,699,406 | |
| 職員給与費給水収益比率 | 人件費(損益勘定職員) | 37,551,376 | 9.2 % |
| | 給水収益 | 407,699,406 | |

損益関係比率

| | | | |
|---------------|---------------|-------------|---------|
| 営業収支比率 | 営業収益－受託工事収益 | 439,680,343 | 103.3 % |
| | 営業費用－受託工事費 | 425,809,296 | |
| 経常収支比率 | 営業収益＋営業外収益 | 499,870,530 | 117.3 % |
| | 営業費用＋営業外費用 | 426,065,782 | |
| 企業債償還元金減価償却費率 | 企業債元金 | 0 | 0.0 % |
| | 減価償却費－長期前受金戻入 | 153,975,552 | |

その他

| | | | |
|--------------|----------------------|-------------|---------------|
| 職員一人当たりの給水人口 | 給水人口 | 41,989 | 10,497 人 |
| | 損益勘定職員数 | 4 | |
| 職員一人当たりの営業収益 | 営業収益 | 440,327,843 | 110,081,961 円 |
| | 損益勘定職員数 | 4 | |
| 資本費 | 減価償却費＋企業債等利息－長期前受金戻入 | 154,067,331 | 32 円 |
| | 有収水量 | 4,769,793 | |

第2表

業務実績推移表

| 区 分 | | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 前年度比較 | | 備考 |
|----------------------------|-----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
| | | | | | 増減 | 比率 | |
| 業 務 状 況 | 行政区域内人口 (人)A | 43,513 | 43,268 | 43,340 | 245 | 100.6 | 年度末現在 |
| | 給水区域内人口 (人)B | 41,989 | 41,762 | 41,812 | 227 | 100.5 | |
| | 給水戸数 (戸) | 20,348 | 20,104 | 19,854 | 244 | 101.2 | |
| | 給水人口 (人)C | 41,989 | 41,762 | 41,812 | 227 | 100.5 | |
| | 普及率 (%)C/A | 96.5 | 96.5 | 96.5 | 0.0 | 100.0 | |
| | 普及率 (%)C/B | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 0.0 | - | |
| | 年間総配水量 (m ³) | 4,795,192 | 4,873,814 | 5,204,405 | △78,622 | 98.4 | |
| | 1日配水能力 (m ³) | 19,400 | 19,400 | 19,400 | 0 | 100.0 | |
| | 1日最大配水量 (m ³) | 17,306 | 15,071 | 15,218 | 2,235 | 114.8 | |
| | 1日平均配水量 (m ³) | 13,102 | 13,353 | 14,259 | △251 | 98.1 | |
| | 年間有収水量 (m ³) | 4,769,793 | 4,846,311 | 4,916,213 | △76,518 | 98.4 | |
| | 有収率 (%) | 99.5 | 99.4 | 94.5 | 0.1 | 100.1 | |
| | 職員数 (人) | 6 | 6 | 6 | 0 | 100.0 | |
| 経 営 成 績 | 供給単価 (円) | 85.48 | 84.98 | 81.78 | 0.50 | 100.6 | |
| | 給水原価 (円) | 89.29 | 86.05 | 81.38 | 3.24 | 103.8 | |
| | 職員1人当たりの 給水人口 (人) | 6,998 | 6,960 | 6,969 | 38 | 100.5 | |
| | 職員1人当たりの 給水量 (m ³) | 794,966 | 807,719 | 819,369 | △12,753 | 98.4 | |
| | 職員1人当たりの 営業収益 (千円) | 73,388 | 74,896 | 71,700 | △1,508 | 98.0 | |
| 施 設 稼 働 状 況 | 施設利用率 (%) | 67.5 | 68.8 | 73.5 | △ 1.3 | 98.1 | |
| | 最大稼働率 (%) | 89.2 | 77.7 | 78.4 | 11.5 | 114.8 | |
| | 負荷率 (%) | 75.7 | 88.6 | 93.7 | △ 12.9 | 85.4 | |

第3表

損益計算書 (前年度比較表)

| 区分 | 費用の部(借方) | | | | 収益の部(貸方) | | | |
|-------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
| | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | |
| | 金額 円 | 構成 比率 % | 金額 円 | 構成 比率 % | 金額 円 | 構成 比率 % | 金額 円 | 構成 比率 % |
| 営業費用 | 425,973,565 | 85.2 | 416,682,705 | 81.8 | 440,327,843 | 88.1 | 449,374,658 | 88.2 |
| 原水及び浄水費 | 53,091,607 | 10.6 | 63,011,034 | 12.4 | 407,699,406 | 81.6 | 411,849,420 | 80.9 |
| 配水及び給水費 | 40,516,262 | 8.1 | 36,970,476 | 7.3 | 647,500 | 0.1 | 508,400 | 0.1 |
| 受託工事費 | 164,269 | 0.0 | 0 | 0.0 | 31,980,937 | 6.4 | 37,016,838 | 7.3 |
| 業務費 | 77,467,100 | 15.5 | 72,408,194 | 14.2 | | | | |
| 総係費 | 39,385,517 | 7.9 | 37,776,344 | 7.4 | 59,542,687 | 11.9 | 60,017,794 | 11.8 |
| 減価償却費 | 212,597,372 | 42.5 | 205,987,345 | 41.5 | 539,326 | 0.1 | 774,871 | 0.2 |
| 資産減耗費 | 2,751,438 | 0.6 | 529,312 | 0.1 | 58,621,820 | 11.7 | 59,210,170 | 11.6 |
| その他営業費用 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 381,541 | 0.1 | 32,753 | 0.0 |
| 営業外費用 | 92,217 | 0.0 | 389,199 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 支払利息及び企業 債取扱諸費 | 91,779 | 0.0 | 389,199 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 雑支出 | 438 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 特別損失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 過年度損益修正損 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | | | | |
| 小計 | 426,065,782 | 85.2 | 417,071,904 | 81.9 | | | | |
| 当年度純利益 | 73,804,748 | 14.8 | 92,320,548 | 18.1 | | | | |
| 合計 | 499,870,530 | 100.0 | 509,392,452 | 100.0 | 499,870,530 | 100.0 | 509,392,452 | 100.0 |
| 前年度比較 | | | | | | | | |
| 増減額 | | | | | | | | |
| 比率 | | | | | | | | |
| 営業収益 | 9,290,860 | 102.2 | 9,290,860 | 102.2 | | | | |
| 給水収益 | △9,919,427 | 84.3 | △9,919,427 | 84.3 | | | | |
| 受託工事収益 | 3,545,786 | 109.6 | 3,545,786 | 109.6 | | | | |
| その他営業収益 | 164,269 | - | 164,269 | - | | | | |
| 営業外収益 | 5,058,906 | 107.0 | 5,058,906 | 107.0 | | | | |
| 受取利息及び 配当 | 1,609,173 | 104.3 | 1,609,173 | 104.3 | | | | |
| 長期前受金戻入額 | 6,610,027 | 103.2 | 6,610,027 | 103.2 | | | | |
| 雑収益 | 2,222,126 | 519.8 | 2,222,126 | 519.8 | | | | |
| 他会計補助金 | 0 | - | 0 | - | | | | |
| 特別利益 | △296,982 | 23.7 | △296,982 | 23.7 | | | | |
| 固定資産売却益 | △297,420 | 23.6 | △297,420 | 23.6 | | | | |
| 雑支出 | 438 | 皆増 | 438 | 皆増 | | | | |
| 特別損失 | 0 | - | 0 | - | | | | |
| 過年度損益修正損 | 0 | - | 0 | - | | | | |
| 小計 | 8,993,878 | 102.2 | 8,993,878 | 102.2 | | | | |
| 当年度純利益 | △18,515,800 | 79.9 | △18,515,800 | 79.9 | | | | |
| 合計 | 499,870,530 | 98.1 | △9,521,922 | 98.1 | 499,870,530 | 100.0 | △9,521,922 | 98.1 |

第4表

貸借対照表 (前年度比較表)

| 区分 | 借 | | | | 貸 | | | | 方 | | | |
|----------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|--------|
| | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | |
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 固定資産 | 5,793,113,837 | 79.3 | 5,593,518,411 | 77.7 | 199,595,426 | 103.6 | 39,396,594 | 0.5 | 39,396,594 | 0.5 | 0 | 100.0 |
| 有形固定資産 | 5,793,098,717 | 79.3 | 5,593,503,291 | 77.7 | 199,595,426 | 103.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| 土地 | 158,256,152 | 2.3 | 158,256,152 | 2.3 | 0 | 100.0 | 39,396,594 | 0.5 | 39,396,594 | 0.5 | 0 | 100.0 |
| 建物 | 197,151,751 | 2.7 | 205,117,080 | 2.9 | △7,965,329 | 96.1 | 227,841,399 | 3.1 | 157,549,926 | 2.2 | 70,291,473 | 144.6 |
| 構築物 | 4,868,687,043 | 66.6 | 4,751,077,860 | 66.0 | 117,609,183 | 102.5 | 0 | 0.0 | 3,342,569 | 0.0 | △3,342,569 | 皆減 |
| 機械及び装置 | 567,014,767 | 7.7 | 477,063,195 | 6.6 | 89,951,572 | 118.9 | 199,413,019 | 2.7 | 123,605,987 | 1.7 | 75,807,032 | 161.3 |
| 車両運搬具 | 253,703 | 0.0 | 253,703 | 0.0 | 0 | 100.0 | 2,219,000 | 0.0 | 2,000,000 | 0.0 | 219,000 | 111.0 |
| 工具器具及び備品 | 1,735,301 | 0.0 | 1,735,301 | 0.0 | 0 | 100.0 | 26,209,380 | 0.4 | 28,601,370 | 0.4 | △2,391,990 | 91.6 |
| 建設仮勘定 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - | 1,430,120,565 | 19.6 | 1,457,372,385 | 20.3 | △27,251,820 | 98.1 |
| 投資 | 15,120 | 0.0 | 15,120 | 0.0 | 0 | 100.0 | 1,697,358,558 | 23.2 | 1,654,318,905 | 23.0 | 43,039,653 | 102.6 |
| その他投資 | 15,120 | 0.0 | 15,120 | 0.0 | 0 | 100.0 | 4,111,974,886 | 56.2 | 4,103,356,315 | 57.0 | 8,618,671 | 100.2 |
| 流動資産 | 1,520,367,244 | 20.7 | 1,603,118,269 | 22.3 | △82,751,025 | 94.8 | 1,504,147,537 | 20.6 | 1,438,961,460 | 20.0 | 65,186,077 | 104.5 |
| 現金及び預金 | 1,470,360,490 | 20.1 | 1,551,299,852 | 21.6 | △80,939,362 | 94.8 | 88,945,785 | 1.2 | 88,945,785 | 1.2 | 0 | 100.0 |
| 未収金 | 31,793,017 | 0.4 | 33,284,940 | 0.5 | △1,491,923 | 95.5 | 1,415,201,752 | 19.4 | 1,350,015,675 | 18.8 | 65,186,077 | 104.8 |
| 貯蔵品 | 15,263,737 | 0.2 | 15,583,477 | 0.2 | △319,740 | 97.9 | 0 | 0.0 | 3,342,569 | 0.0 | △3,342,569 | 皆減 |
| 前払金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - | 1,177,054,435 | 16.1 | 1,245,733,887 | 17.3 | △68,679,452 | 94.5 |
| その他流動資産 | 2,950,000 | 0.0 | 2,950,000 | 0.0 | 0 | 100.0 | 73,804,748 | 1.0 | 92,320,548 | 1.3 | △18,515,800 | 79.9 |
| | | | | | | | 164,342,569 | 2.3 | 8,618,671 | 0.1 | 155,723,898 | 1906.8 |
| | | | | | | | 5,616,122,523 | 76.8 | 5,542,317,775 | 77.0 | 73,804,748 | 101.3 |
| 資産合計 | 7,313,481,081 | 100.0 | 7,196,636,680 | 100.0 | 116,844,401 | 101.6 | 7,313,481,081 | 100.0 | 7,196,636,680 | 100.0 | 116,844,401 | 101.6 |
| | | | | | | | 負債・資本合計 | | | | | |
| | | | | | | | 負債・資本合計 | | | | | |

第5表

性質別費用推移表

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 前年度比較 | |
|---------------------------|-------------|----------|-------------|----------|-------------|----------|------------|-------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 増 減 額 | 比率 |
| | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 職 員 給 与 費 | 37,551,376 | 8.8 | 36,488,432 | 8.7 | 35,643,328 | 8.9 | 1,062,944 | 102.9 |
| 備 消 耗 品 費 | 1,104,361 | 0.3 | 505,954 | 0.1 | 452,888 | 0.1 | 598,407 | 218.3 |
| 印 刷 製 本 費 | 228,600 | 0.1 | 274,400 | 0.1 | 180,200 | 0.0 | △45,800 | 83.3 |
| 通 信 運 搬 費 | 3,167,849 | 0.7 | 2,985,564 | 0.7 | 2,848,326 | 0.7 | 182,285 | 106.1 |
| 委 託 料 | 104,313,492 | 24.5 | 102,405,887 | 24.6 | 96,478,106 | 24.1 | 1,907,605 | 101.9 |
| 賃 借 料 | 4,631,161 | 1.1 | 3,926,414 | 0.9 | 4,126,943 | 1.0 | 704,747 | 117.9 |
| 修 繕 費 | 18,214,412 | 4.3 | 17,019,927 | 4.1 | 13,134,604 | 3.3 | 1,194,485 | 107.0 |
| 動 力 費 | 29,696,637 | 7.0 | 37,136,482 | 6.7 | 26,669,853 | 5.7 | △7,439,845 | 80.0 |
| 薬 品 費 | 2,170,184 | 0.5 | 1,784,300 | 0.5 | 1,819,280 | 0.5 | 385,884 | 121.6 |
| 工 事 請 負 費 | 0 | - | 0 | - | 80,000 | 0.0 | 0 | - |
| 材 料 費 | 4,849,481 | 1.1 | 2,674,560 | 0.6 | 4,115,431 | 1.0 | 2,174,921 | 181.3 |
| 減 価 償 却 費 | 212,597,372 | 49.9 | 205,987,345 | 49.4 | 203,798,209 | 50.9 | 6,610,027 | 103.2 |
| 資 産 減 耗 費 | 2,751,438 | 0.6 | 529,312 | 0.1 | 4,119,920 | 1.0 | 2,222,126 | 519.8 |
| 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費 | 91,779 | 0.0 | 389,199 | 0.1 | 1,177,338 | 0.3 | △ 297,420 | 23.6 |
| 特 別 損 失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| そ の 他 | 4,697,640 | 1.1 | 4,964,128 | 1.2 | 5,577,249 | 1.4 | △ 266,488 | 94.6 |
| 合 計 | 426,065,782 | 100.0 | 417,071,904 | 100.0 | 400,221,675 | 100.0 | 8,993,878 | 102.2 |

下水道事業会計

長 監 査 第 1 7 号
令和 6 年 8 月 1 日

長泉町長 池 田 修 様

長泉町監査委員 村 田 正 志

長泉町監査委員 井 出 春 彦

令和 5 年度長泉町下水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき審査を付された令和 5 年度長泉町下水道事業会計決算、証書類、事業報告書及び政令で定めるその他の書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和5年度長泉町下水道事業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和5年度長泉町下水道事業会計決算

上記決算に関する証書類、事業報告書、収益費用明細書、固定資産明細書及び企業債明細書

第2 審査の期間

令和6年7月2日から令和6年7月19日

第3 審査の方法

審査にあたっては、決算書類が関係法令に準拠して作成されているか、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを確認するため、会計諸帳簿等証書類との照合を行ったほか、関係職員の説明を聴取するとともに、経営内容について、年度比較により事業の推移を把握、分析した。

第4 審査の結果

審査に付された決算書類は、関係法令に準拠して作成されており、計数は証書類と符合し正確で、経営成績及び財産状態を適正に表示しているものと認められた。

決算の概要は、次のとおりである。

決算の概要

1 事業の概要

当町下水道事業は、平成 30 年 4 月 1 日から地方公営企業法の全部を適用し、地方公営企業会計に移行している。

(1) 業務状況

当該年度の処理区域内人口は 34,988 人で、行政区域内人口に対する普及率は、80.4%である。

業務の状況は、次表のとおりである。

| 区 分 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 前年度比較 | |
|--------------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| | | | 増 減 | 比率 |
| 行政区域内人口 (人) | 43,513 | 43,268 | 245 | 100.6 |
| 処理区域内人口 (人) | 34,988 | 34,882 | 106 | 100.3 |
| 普及率 (%) | 80.4 | 80.6 | △0.2 | 99.8 |
| 接続世帯数 (戸) | 13,741 | 13,630 | 111 | 100.8 |
| 年間有収水量 (m ³) | 3,218,397 | 3,257,543 | △39,146 | 98.8 |

(2) 建設改良事業の状況

当年度は、処理面積 2.82ha の管渠布設工事を実施している。当年度末時点の累計処理面積は 501.0ha、全体計画面積 741.3ha に占める割合は 67.6%となっている。

2 予算の執行状況 (消費税及び地方消費税を含む。)

収益的収支及び資本的収支の決算額等は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 収入率 |
|----------|---------|---------|--------|---------|
| 下水道事業収益 | 851,000 | 852,468 | 1,468 | 100.2 |
| 営業収益 | 304,999 | 312,176 | 7,177 | 102.4 |
| 下水道使用料 | 303,446 | 311,403 | 7,957 | 102.6 |
| 受託事業収益 | 1,523 | 703 | △820 | 46.2 |
| その他営業収益 | 30 | 70 | 40 | 233.3 |
| 営業外収益 | 546,001 | 540,292 | △5,709 | 99.0 |
| 他会計補助金 | 358,000 | 358,000 | 0 | 100.0 |
| 長期前受金戻入額 | 188,000 | 182,052 | △5,948 | 96.8 |
| 雑収益 | 1 | 240 | 239 | 24000.0 |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | - |
| 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 0 | - |

下水道事業収益の決算額は 852,468 千円で、予算額に対し 1,468 千円増加し、収入率 100.2%となっている。

下水道事業収益の増加は、営業収益 7,177 千円(2.4%)の増加によるものである。

営業収益の増加は、主に下水道使用料が当初見込みより増加し、7,957 千円(2.6%)予算額を上回ったことによるものである。

営業外収益の減少は、主に長期前受金戻入額が 5,948 千円(3.2%)減少したことによるものである。

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------|---------|--------|-------|
| 下水道事業費用 | 851,000 | 780,275 | 70,725 | 91.7 |
| 営業費用 | 790,975 | 744,574 | 46,401 | 94.1 |
| 維持管理費 | 53,939 | 39,499 | 14,440 | 73.2 |
| 流域下水道維持管理費 | 328,792 | 328,792 | 0 | 100.0 |
| 業務費 | 39,565 | 38,309 | 1,256 | 96.8 |
| 総係費 | 12,720 | 11,813 | 907 | 92.9 |
| 減価償却費 | 353,000 | 326,161 | 26,839 | 92.4 |
| 資産減耗費 | 2,959 | 0 | 2,959 | - |
| その他営業費用 | 0 | 0 | 0 | - |
| 営業外費用 | 41,141 | 35,701 | 5,440 | 86.8 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 34,041 | 34,041 | 0 | 100.0 |
| 雑支出 | 100 | 0 | 100 | - |
| 支払消費税 | 7,000 | 1,660 | 5,340 | 23.7 |
| 特別損失 | 10 | 0 | 10 | - |
| 予備費 | 18,874 | 0 | 18,874 | - |

下水道事業費用の決算額は 780,275 千円で、予算額に対し執行率は 91.7%、70,725 千円の不用額を生じている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 収入率 |
|-------|---------|---------|---------|-------|
| 資本的収入 | 427,400 | 387,394 | △40,006 | 90.6 |
| 企業債 | 163,900 | 131,700 | △32,200 | 80.4 |
| 補助金 | 259,400 | 250,600 | △8,800 | 96.6 |
| 負担金 | 4,100 | 5,094 | 994 | 124.2 |

資本的収入の決算額は 387,394 千円で、予算額に対し 40,006 千円減少し、収入率は 90.6%となっている。これは、主に企業債が予算額を下回ったことによるものである。

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 不用額 | 執行率 |
|-----------|---------|---------|--------|------|
| 資 本 的 支 出 | 527,027 | 469,095 | 57,932 | 89.0 |
| 建設改良費 | 311,907 | 259,806 | 52,101 | 83.3 |
| 公共事業費 | 172,230 | 156,339 | 15,891 | 90.8 |
| 単独事業費 | 109,538 | 78,577 | 30,961 | 71.7 |
| 流域下水道事業費 | 30,139 | 24,890 | 5,249 | 82.6 |
| 固定資産購入費 | 0 | 0 | 0 | - |
| 企業債償還金 | 210,000 | 209,289 | 711 | 99.7 |

資本的支出の決算額は469,095千円で、予算額に対し執行率は89.0%、57,932千円の不用額を生じている。

不用額の主なものは、単独事業費30,961千円である。これは主に、入札によって支出が抑えられたことによるものである。

なお、資本的収入387,394千円が、資本的支出469,095千円に対して不足する額81,701千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額21,945千円、過年度分損益勘定留保資金59,756千円で補てんしている。

3 経営成績（消費税及び地方消費税を含まない。）

営業成績を示す総収益、総費用等は、次のとおりである。

(1) 総収益及び総費用

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|-----------|---------|---------|---------|--------|------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 総 収 益 (A) | 824,073 | 830,402 | 839,527 | △6,329 | 99.2 |
| 総 費 用 (B) | 765,145 | 769,076 | 771,713 | △3,931 | 99.5 |
| 損 益 (A-B) | 58,928 | 61,326 | 67,814 | △2,398 | 96.1 |

当年度の総収益824,073千円に対し、総費用が765,145千円で58,928千円の純利益を計上している。

なお、純利益58,928千円は、当年度未処分利益剰余金として、減債積立金30,000千円、建設改良積立金28,928千円へ積み立てることにしている。

(2) 収益

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|----------|---------|---------|---------|--------|---------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 営業収益 | 283,803 | 287,451 | 286,471 | △3,648 | 98.7 |
| 下水道使用料 | 283,094 | 286,811 | 285,612 | △3,717 | 98.7 |
| 受託事業収益 | 639 | 599 | 808 | 40 | 106.7 |
| その他営業収益 | 70 | 41 | 51 | 29 | 170.7 |
| 営業外収益 | 540,270 | 542,951 | 553,056 | △2,681 | 99.5 |
| 他会計補助金 | 358,000 | 358,000 | 368,000 | 0 | 100.0 |
| 長期前受金戻入額 | 182,052 | 184,950 | 185,054 | △2,898 | 98.4 |
| 雑収益 | 218 | 1 | 2 | 217 | 21800.0 |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 収益合計 | 824,073 | 830,402 | 839,527 | △6,329 | 99.2 |

(3) 費用

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|---------------|---------|---------|---------|--------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 営業費用 | 707,599 | 708,668 | 704,339 | △1,069 | 99.8 |
| 維持管理費 | 35,909 | 34,086 | 31,948 | 1,823 | 105.3 |
| 流域下水道維持管理費 | 298,912 | 295,558 | 293,267 | 3,354 | 101.1 |
| 業務費 | 34,826 | 38,047 | 38,963 | △3,221 | 91.5 |
| 総係費 | 11,791 | 12,330 | 12,056 | △539 | 95.6 |
| 減価償却費 | 326,161 | 328,462 | 328,105 | △2,301 | 99.3 |
| 資産減耗費 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| その他営業費用 | 0 | 185 | 0 | △185 | 皆減 |
| 営業外費用 | 57,546 | 60,408 | 67,374 | △2,862 | 95.3 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 34,041 | 38,278 | 44,387 | △4,237 | 88.9 |
| 雑支出 | 23,505 | 22,130 | 22,988 | 1,375 | 106.2 |
| 特別損失 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 過年度損益修正損 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 費用合計 | 765,145 | 769,076 | 771,713 | △3,931 | 99.5 |

(4) 費用性質別構成比

営業費用の性質別構成比は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 増減額 | 比率 |
| 職員給与費 | 11,182 | 1.5 | 11,780 | 1.5 | △598 | 94.9 |
| 通信運搬費 | 496 | 0.1 | 499 | 0.1 | △3 | 99.4 |
| 委託料 | 31,286 | 4.1 | 24,680 | 3.2 | 6,606 | 126.8 |
| 修繕費 | 7,041 | 0.9 | 10,004 | 1.3 | △2,963 | 70.4 |
| 動力費 | 2,210 | 0.3 | 2,924 | 0.4 | △714 | 75.6 |
| 薬品費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 工事請負費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 材料費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 減価償却費 | 326,161 | 42.6 | 328,462 | 42.7 | △2,301 | 99.3 |
| 資産減耗費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 34,041 | 4.4 | 38,278 | 5.0 | △4,237 | 88.9 |
| その他 | 352,728 | 46.1 | 352,449 | 45.8 | 279 | 100.1 |
| 合 計 | 765,145 | 100.0 | 769,076 | 100.0 | △3,931 | 99.5 |

総費用に占める営業費用の性質別構成比を見ると、流域下水道維持管理負担金等のその他が 46.1% (352,728 千円) で最も高く、次いで減価償却費 42.6% (326,161 千円)、支払利息及び企業債取扱諸費 4.4% (34,041 千円) の順となっている。

4 財政状態（消費税及び地方消費税を含まない。）

当該年度の資産総額は 10,446,735 千円で、これから負債額 8,951,990 千円を除いた純資産額は 1,494,745 千円となっている。

(1) 資産

資産の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|---------|------------|------------|------------|----------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 固 定 資 産 | 9,639,230 | 9,727,529 | 9,787,436 | △88,299 | 99.1 |
| 有形固定資産 | 9,030,128 | 9,078,977 | 9,095,195 | △48,849 | 99.5 |
| 土 地 | 18,475 | 18,475 | 18,475 | 0 | 100.0 |
| 建 物 | 4,335 | 4,530 | 4,725 | △195 | 95.7 |
| 構 築 物 | 8,905,765 | 9,016,025 | 9,025,618 | △110,260 | 98.7 |
| 機械及び装置 | 96,975 | 34,464 | 39,665 | 62,511 | 281.4 |
| 車両運搬具 | 93 | 142 | 376 | △49 | 65.5 |
| 工具器具備品 | 4,485 | 5,341 | 6,336 | △856 | 84.0 |
| 建設仮勘定 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 無有形固定資産 | 609,086 | 648,536 | 692,225 | △39,450 | 93.9 |
| 施設利用権 | 609,086 | 648,536 | 692,225 | △39,450 | 93.9 |
| 投 資 | 16 | 16 | 16 | 0 | 100.0 |
| その他投資 | 16 | 16 | 16 | 0 | 100.0 |
| 流 動 資 産 | 807,505 | 647,312 | 425,881 | 160,193 | 124.7 |
| 現金及び預金 | 770,210 | 611,139 | 387,967 | 159,071 | 126.0 |
| 未 収 金 | 37,295 | 36,173 | 37,914 | 1,122 | 103.1 |
| 前 払 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| その他流動資産 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 資 産 合 計 | 10,446,735 | 10,374,841 | 10,213,317 | 71,894 | 100.7 |

(2) 負債及び資本

負債・資本の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円・%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 前年度比較 | |
|----------------|------------|------------|------------|---------|-------|
| | | | | 増減額 | 比率 |
| 固 定 負 債 | 2,068,973 | 2,129,605 | 2,218,980 | △60,632 | 97.2 |
| 企業債 | 2,068,973 | 2,129,605 | 2,218,980 | △60,632 | 97.2 |
| 引当金 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 流 動 負 債 | 346,611 | 329,377 | 252,529 | 17,234 | 105.2 |
| 企業債 | 189,919 | 206,875 | 230,117 | △16,956 | 91.8 |
| 未払金 | 156,217 | 121,989 | 21,891 | 34,228 | 128.1 |
| 引当金 | 475 | 513 | 521 | △38 | 92.6 |
| その他流動負債 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 繰延収益 | 6,536,406 | 6,480,042 | 6,367,318 | 56,364 | 100.9 |
| 負 債 合 計 | 8,951,990 | 8,939,024 | 8,838,827 | 12,966 | 100.1 |
| 資 本 金 | 1,124,735 | 1,124,735 | 1,124,735 | 0 | 100.0 |
| 剰 余 金 | 370,010 | 311,082 | 249,755 | 58,928 | 118.9 |
| 資本剰余金 | 9,237 | 9,237 | 9,237 | 0 | 100.0 |
| 利益剰余金 | 360,773 | 301,845 | 240,518 | 58,928 | 119.5 |
| 減債積立金 | 150,000 | 120,000 | 90,000 | 30,000 | 125.0 |
| 建設改良積立金 | 151,845 | 120,519 | 82,704 | 31,326 | 126.0 |
| 当年度未処分利益剰余金 | 58,928 | 61,326 | 67,814 | △2,398 | 96.1 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 資 本 合 計 | 1,494,745 | 1,435,817 | 1,374,490 | 58,928 | 104.1 |
| 負 債 資 本 合 計 | 10,446,735 | 10,374,841 | 10,213,317 | 71,894 | 100.7 |

(3) 財務比率

財務状態を示す、主な財務比率の推移は、次表のとおりである。

(単位：%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 流動比率 | 233.0 | 196.5 | 168.6 |
| 自己資本構成比率 | 76.9 | 76.3 | 75.8 |
| 固定資産対長期資本比率 | 95.4 | 96.8 | 98.3 |

※算式 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100
自己資本構成比率 = 自己資本(自己資本金 + 剰余金) ÷ 総資本(負債 + 資本) × 100
固定資産対長期資本比率 = 固定資産 ÷ (資本金 + 剰余金 + 固定負債) × 100

財務比率について見ると、流動比率は、短期債務に対する支払能力を示し、令和5年度は233.0%であった。

自己資本構成比率は、自己資本の調達度を示し、高いほど他人資本が入らず事業経営が安定しているとされており、令和5年度は76.9%であった。

また、固定資産対長期資本比率は、事業の固定的・長期的安全性を見るもので、令和5年度は95.4%であった。

5 むすび

令和5年度における業務状況等は、前述のとおり、処理区域内人口が増加している一方で、普及率は80.4%と前年度に比べ0.2ポイント減少し、年間有収水量は、1.2%減少している。

経営成績について、営業収益は前年度に比べて1.3%減少し、営業外収益も0.5%減少している。

財政状態について、流動比率、自己資本構成比率、固定資産対長期資本比率はいずれも高い数値を示して、安定している。

経常収支比率も100%を上回る黒字状態を維持できており、良好と言える。

現在、下水道未普及地区の建設改良工事を実施しており、今後も順次進めていく必要があるが、事業の性質上、使用料収入等の自主財源だけでは困難な状況である。また、既設の管渠についても計画的効率的な点検調査、修繕、改築も並行して着手する必要がある。国庫補助金、企業債借入れ及び他会計補助金を活用しながら、建設改良工事の進捗と持続可能な事業経営基盤の強化を望むところである。

下水道事業会計
決算審査資料

下水道事業会計決算審査資料目次

| | |
|----------------|-----|
| 第1表 財務分析及び経営分析 | 107 |
| 第2表 業務実績推移表 | 108 |
| 第3表 損益計算書 | 109 |
| 第4表 貸借対照表 | 110 |
| 第5表 性質別費用推移表 | 111 |

第1表

財務分析及び経営分析(下水道事業会計)

構成比率

| | | | |
|----------|----------------|----------------|--------|
| 自己資本構成比率 | 資本金＋剰余金＋繰延収益 | 8,031,151,487 | 76.9 % |
| | 負債資本合計 | 10,446,735,086 | |
| 固定資産構成比率 | 固定資産 | 9,639,229,854 | 56.8 % |
| | 固定資産＋流動資産＋繰延収益 | 16,983,141,626 | |
| 固定負債構成比率 | 固定負債 | 2,068,972,596 | 19.8 % |
| | 負債資本合計 | 10,446,735,086 | |

財務比率

| | | | |
|-------------|-------------------|----------------|---------|
| 固定資産対長期資本比率 | 固定資産 | 9,639,229,854 | 95.4 % |
| | 固定負債＋資本金＋剰余金＋繰延収益 | 10,100,124,083 | |
| 流動比率 | 流動資産 | 807,505,232 | 233.0 % |
| | 流動負債 | 346,611,003 | |
| 固定比率 | 固定資産 | 9,639,229,854 | 120.0 % |
| | 資本金＋剰余金＋繰延収益 | 8,031,151,487 | |

損益関係比率

| | | | |
|---------------|---------------|-------------|---------|
| 営業収支比率 | 営業収益－受託事業収益 | 283,163,871 | 40.0 % |
| | 営業費用－受託工事費 | 707,599,655 | |
| 経常収支比率 | 営業収益＋営業外収益 | 824,073,200 | 107.5 % |
| | 営業費用＋営業外費用 | 766,527,641 | |
| 企業債償還元金減価償却費率 | 企業債元金 | 209,288,756 | 145.2 % |
| | 減価償却費－長期前受金戻入 | 144,108,841 | |

第2表

業務実績推移表

| 区 分 | | 5年度 | 4年度 | 3年度 | 前年度比較 | | 備考 |
|------------------|--------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
| | | | | | 増減 | 比率 | |
| 業 務 状 況 | 行政区域内人口 (人)A | 43,513 | 43,268 | 43,340 | 245 | 100.6 | 年度末現在 |
| | 接続戸数 (戸) | 13,741 | 13,630 | 13,622 | 111 | 100.8 | |
| | 処理区域内人口 (人)B | 34,988 | 34,882 | 34,807 | 106 | 100.3 | |
| | 普及率 (%)B/A | 80.4% | 80.6% | 80.3% | △0.2 | 99.7 | |
| | 年間有収水量 (m ³) | 3,218,397 | 3,257,543 | 3,251,916 | △39,146 | 98.8 | |
| | 職員数 (人) | 4 | 4 | 4 | 0 | 100.0 | |

第3表

損益計算書 (前年度比較表)

| 区分 | 費用の部(借方) | | | | 収益の部(貸方) | | | |
|----------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和4年度 | |
| | 金額 円 | 構成比率 % | 金額 円 | 構成比率 % | 金額 円 | 構成比率 % | 金額 円 | 構成比率 % |
| 営業費用 | 707,599,655 | 85.8 | 708,667,760 | 85.3 | 283,803,201 | 34.5 | 287,450,839 | 34.6 |
| 維持管理費 | 35,908,853 | 4.4 | 34,086,026 | 4.1 | 283,093,471 | 34.4 | 286,810,683 | 34.5 |
| 流域下水道維持業務費 | 298,912,000 | 36.3 | 295,557,455 | 35.6 | 639,330 | 0.1 | 599,556 | 0.1 |
| 総係費 | 34,826,273 | 4.2 | 38,046,493 | 4.6 | 70,400 | 0.0 | 40,600 | 0.0 |
| 減価償却費 | 11,791,576 | 1.4 | 12,329,957 | 1.5 | 540,269,999 | 65.5 | 542,951,585 | 65.4 |
| 資産減耗費 | 326,160,953 | 39.5 | 328,462,428 | 39.5 | 358,000,000 | 43.4 | 358,000,000 | 43.1 |
| その他営業費用 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 182,052,112 | 22.1 | 184,950,221 | 22.3 |
| 営業外費用 | 0 | 0.0 | 185,401 | 0.0 | 217,887 | 0.0 | 1,364 | 0.0 |
| 支払利息及び企業債取扱い諸費 | 57,545,559 | 7.0 | 60,408,320 | 7.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 雑支出 | 34,040,683 | 4.1 | 38,278,412 | 4.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 特別損失 | 23,504,876 | 2.9 | 22,129,908 | 2.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 過年度損益修正損 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 小計 | 765,145,214 | 92.8 | 769,076,080 | 92.6 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 当年度純利益 | 58,927,986 | 7.2 | 61,326,344 | 7.4 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 合計 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 増減額 | △1,068,105 | 99.8 | △1,068,105 | 99.8 | △3,647,638 | 98.7 | △3,647,638 | 98.7 |
| 比率 | 1,822,827 | 105.3 | 1,822,827 | 105.3 | △3,717,212 | 98.7 | △3,717,212 | 98.7 |
| 増減額 | 3,354,545 | 101.1 | 3,354,545 | 101.1 | 39,774 | 106.6 | 39,774 | 106.6 |
| 比率 | △3,220,220 | 91.5 | △3,220,220 | 91.5 | 29,800 | 173.4 | 29,800 | 173.4 |
| 増減額 | △538,381 | 95.6 | △538,381 | 95.6 | 0 | 99.5 | 0 | 99.5 |
| 比率 | △2,301,475 | 99.3 | △2,301,475 | 99.3 | 0 | 100.0 | 0 | 100.0 |
| 増減額 | △185,401 | 皆減 | △185,401 | 皆減 | △2,898,109 | 98.4 | △2,898,109 | 98.4 |
| 比率 | △2,862,761 | 95.3 | △2,862,761 | 95.3 | 216,523 | 15974.1 | 216,523 | 15974.1 |
| 増減額 | △4,237,729 | 88.9 | △4,237,729 | 88.9 | 0 | - | 0 | - |
| 比率 | 1,374,968 | 106.2 | 1,374,968 | 106.2 | 0 | - | 0 | - |
| 増減額 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 比率 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 小計 | 765,145,214 | 92.8 | 769,076,080 | 92.6 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 当年度純利益 | 58,927,986 | 7.2 | 61,326,344 | 7.4 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 合計 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 | 824,073,200 | 100.0 | 830,402,424 | 100.0 |
| 増減額 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 |
| 比率 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 | △6,329,224 | 99.2 |

貸借対照表 (前年度比較表)

| 区分 | 借 | | | 貸 | | | 区分 | 方 | | | |
|----------|----------------|-----------|-------------------|----------------|-----------|-------------------|----------------|----------------|-----------|-------------------|-------|
| | 令和5年度 | | | 令和5年度 | | | | 令和4年度 | | | |
| | 金額 円 | 構成比率 % | 前年度比較 増減額 円 | 金額 円 | 構成比率 % | 前年度比較 増減額 円 | | 金額 円 | 構成比率 % | 前年度比較 増減額 円 | |
| 固定資産 | 9,639,229,854 | 92.2 | △88,299,353 | 9,727,529,207 | 93.8 | 99.1 | 固定負債 | 2,068,972,596 | 19.8 | △60,632,488 | 97.2 |
| 有形固定資産 | 9,030,128,014 | 86.4 | △48,849,353 | 9,078,977,367 | 89.0 | 99.5 | 企業引当金 | 2,068,972,596 | 19.8 | △60,632,488 | 97.2 |
| 土地 | 18,474,620 | 0.2 | 0 | 18,474,620 | 0.2 | 100.0 | 流動負債 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| 建物 | 4,335,269 | 0.0 | △195,091 | 4,530,360 | 0.0 | 95.7 | 企業引当金 | 346,611,003 | 3.3 | 17,234,396 | 105.2 |
| 構築物 | 8,905,765,301 | 85.3 | △110,259,761 | 9,016,025,062 | 86.9 | 98.8 | 未払金 | 189,918,854 | 1.8 | △16,956,288 | 91.8 |
| 機械及び装置 | 96,975,055 | 0.9 | 62,510,471 | 34,464,584 | 0.3 | 281.4 | 引当金 | 156,217,048 | 1.5 | 34,228,664 | 128.1 |
| 車両運搬具 | 92,854 | 0.0 | △49,123 | 141,977 | 0.0 | 65.4 | その他流動負債 | 475,101 | 0.0 | △38,000 | 92.6 |
| 工具器具及び備品 | 4,484,915 | 0.0 | △855,849 | 5,340,764 | 0.0 | 84.0 | 繰延収益 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| 建設仮勘定 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | - | 繰延収益 | 6,536,406,540 | 62.6 | 56,364,558 | 100.9 |
| 無形固定資産 | 609,086,120 | 5.8 | △39,450,000 | 648,536,120 | 6.3 | 93.9 | (負債合計) | 8,951,990,139 | 85.7 | 12,966,466 | 100.1 |
| 施設利用権 | 609,086,120 | 5.8 | △39,450,000 | 648,536,120 | 6.3 | 93.9 | 資本 | 1,124,734,815 | 10.8 | 0 | 100.0 |
| 投資 | 15,720 | 0.0 | 0 | 15,720 | 0.0 | 100.0 | 剰余金 | 370,010,132 | 3.5 | 58,927,986 | 118.9 |
| その他投資 | 15,720 | 0.0 | 0 | 15,720 | 0.0 | 100.0 | 資本剰余金 | 9,237,310 | 0.1 | 0 | 100.0 |
| 流動資産 | 807,505,232 | 7.8 | 160,193,805 | 647,311,427 | 6.2 | 124.7 | 利益剰余金 | 360,772,822 | 3.4 | 58,927,986 | 119.5 |
| 現金及び預金 | 770,210,145 | 7.4 | 159,071,818 | 611,138,327 | 5.9 | 126.0 | 減債積立金 | 150,000,000 | 1.3 | 30,000,000 | 125.0 |
| 未収金 | 37,295,087 | 0.4 | 1,121,987 | 36,173,100 | 0.3 | 103.1 | 建設改良積立金 | 151,844,836 | 1.5 | 31,326,344 | 126.0 |
| 前払金 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | - | 当年度未処分利益剰余金 | 58,927,986 | 0.6 | △2,398,358 | 96.1 |
| その他流動資産 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | - | その他未処分利益剰余金変動額 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | | | | | | | (資本合計) | 1,494,744,947 | 14.3 | 58,927,986 | 104.1 |
| 資産合計 | 10,446,735,086 | 100.0 | 71,894,452 | 10,374,840,634 | 100.0 | 100.7 | 負債・資本合計 | 10,446,735,086 | 100.0 | 71,894,452 | 100.7 |

第5表

性質別費用推移表

| 区 分 | 令和5年度 | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|
| | 金 額 | 構成比率 | 金 額 | 構成比率 | 金 額 | 構成比率 | 増減額 | 比率 |
| | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % |
| 職員給与費 | 11,181,869 | 1.5 | 11,779,943 | 1.5 | 11,493,861 | 1.5 | △598,074 | 94.9 |
| 備消耗品費 | 1,143,376 | 0.1 | 349,873 | 0.0 | 260,656 | 0.0 | 793,503 | 326.8 |
| 印刷製本費 | 64,840 | 0.0 | 218,560 | 0.0 | 147,400 | 0.0 | △153,720 | 29.7 |
| 通信運搬費 | 495,915 | 0.1 | 498,521 | 0.1 | 533,076 | 0.1 | △2,606 | 99.5 |
| 委託料 | 31,286,344 | 4.1 | 24,680,044 | 3.2 | 35,131,744 | 4.6 | 6,606,300 | 126.8 |
| 賃借料 | 546 | 0.0 | 5,282 | 0.0 | 0 | - | △4,736 | - |
| 修繕費 | 7,040,590 | 0.9 | 10,003,930 | 1.3 | 8,049,630 | 1.0 | △2,963,340 | 70.4 |
| 動力費 | 2,209,825 | 0.3 | 2,923,435 | 0.4 | 2,720,567 | 0.4 | △713,610 | 75.6 |
| 薬品費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 工事請負費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 材料費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 減価償却費 | 326,160,953 | 42.6 | 328,462,428 | 42.7 | 328,104,732 | 42.5 | △2,301,475 | 99.3 |
| 資産減耗費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 支払利息及び企業債取扱諸費 | 34,040,683 | 4.5 | 38,278,412 | 5.0 | 44,386,640 | 5.7 | △4,237,729 | 88.9 |
| 特別損失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | - |
| その他 | 351,520,283 | 45.9 | 351,875,652 | 45.8 | 340,884,845 | 44.2 | △355,369 | 99.9 |
| 合 計 | 765,145,224 | 100.0 | 769,076,080 | 100.0 | 771,713,151 | 100.0 | △3,930,856 | 99.5 |

健全化判断比率

資金不足比率

長 監 査 第 1 8 号
令 和 6 年 8 月 1 日

長泉町長 池 田 修 様

長泉町監査委員 村 田 正 志

長泉町監査委員 井 出 春 彦

令和5年度長泉町健全化判断比率及び資金不足比率の
審査意見について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定に基づき、審査を付された令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率並びに、その算定の基礎となる事項を記載した書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和5年度長泉町健全化判断比率 及び資金不足比率に係る審査意見

第1 審査の対象

令和5年度決算に基づく健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実績公債費比率及び将来負担比率）及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類

第2 審査の期間・実施場所

令和6年7月2日から令和6年7月19日まで
長泉町監査委員室

第3 審査の方法

審査に当たっては、長泉町監査基準等に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類が関係法令等に準拠し適正に作成されているか、関係書類の照合を主眼として実施した。

第4 審査の結果

審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されていると認められた。

健全化判断比率及び資金不足比率については、後述のとおりである。

1 健全化判断比率

(単位：%)

| 区 分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------|-------|-------|---------|--------|
| 実質赤字比率 | — | — | 13.26 | 20.0 |
| 連結実質赤字比率 | — | — | 18.26 | 30.0 |
| 実質公債費比率 | 1.6 | 2.5 | 25.0 | 35.0 |
| 将来負担比率 | — | — | 350.0 | — |

- (注記) 1 実質収支及び連結実質収支が黒字の場合、実質赤字比率、連結実質赤字比率は「—」となる。
- 2 負債の償還に充てることができる基金等の額が、負担すべき実質的な負債額を上回る場合、将来負担比率は「—」となる。

2 資金不足比率

(単位：%)

| 区 分 | 資金不足比率 | | 経営健全化基準 |
|--------------------|--------|-------|---------|
| | 令和5年度 | 令和4年度 | |
| 水道事業会計 (法適用企業) | — | — | 20.0 |
| 下水道事業会計 (法適用企業) | — | — | |

(注記) 資金不足額がないため、資金不足比率は「—」となる。

3 むすび

令和5年度の健全化判断比率及び資金不足比率を早期健全化基準及び経営健全化基準と比較すると、資金不足はなく、財政の健全化が高い状況にあると言える。引き続き、これまで以上に健全な財政運営に努められたい。

